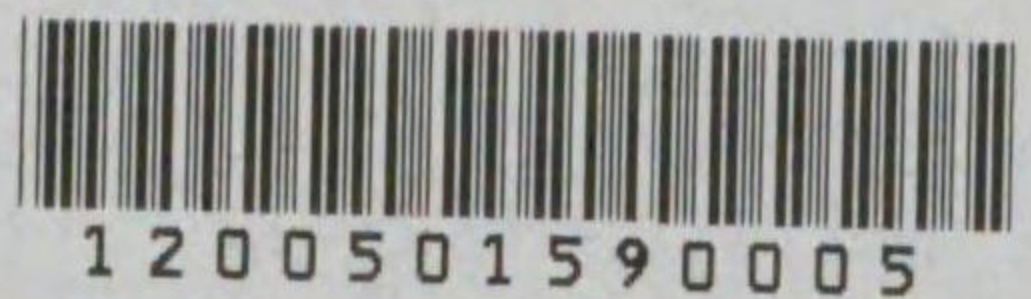


733-116



1200501590005

733

116

〇 複写

魚附林ノ効果調

農林省山林局  
水産局 編

Kodak Gray Scale

A 1 2 3 4 5 6 M 8 9 10 11 12 13 14 15 B 17 18 19



© Kodak, 2007 TM: Kodak

Kodak Color Control Patches

Blue Cyan Green Yellow Red Magenta White 3/Color Black

© Kodak, 2007 TM: Kodak





733  
116

魚附林ノ効果調

農 農  
林 林  
省 省  
水 山  
産 林  
局 局



四面環海ニシテ水産ニ依存スルコト大ナル我國ニ魚附林ノ必要ナルコトハ既ニ古代ヨリ認メラレタル所デアツテ、魚寄林、櫓床

山、網代、呂山、網代、黒ミ山等ト稱シ海濱ニ鬱蒼タル森林ヲ造成シテ令尙之ヲ愛護存續セルモノ尠クナイ。之等ノ大部分ハ現ニ魚附保安林ニ編入セラレ其面積實ニ五萬一千餘町步ニ達シテ居

夫アル。然ルニ近年之等保安林ガ暴風潮ノ爲ニ破壊セラレ又ハ

木材需用ノ激増等ノ爲保安林以外ノ海岸林ノ伐採セラレタルモノ多ク、之等ガ主ナル原因トナツテ魚場ノ荒廢シタルモノモ尠カザルニ鑑ミ魚附林造成ノ必要ハ近來一層痛切ニ認メラル、ニ至







岩手縣下閉伊郡織笠村第一地割  
魚附保安林  
(昭和十二年三月撮影)



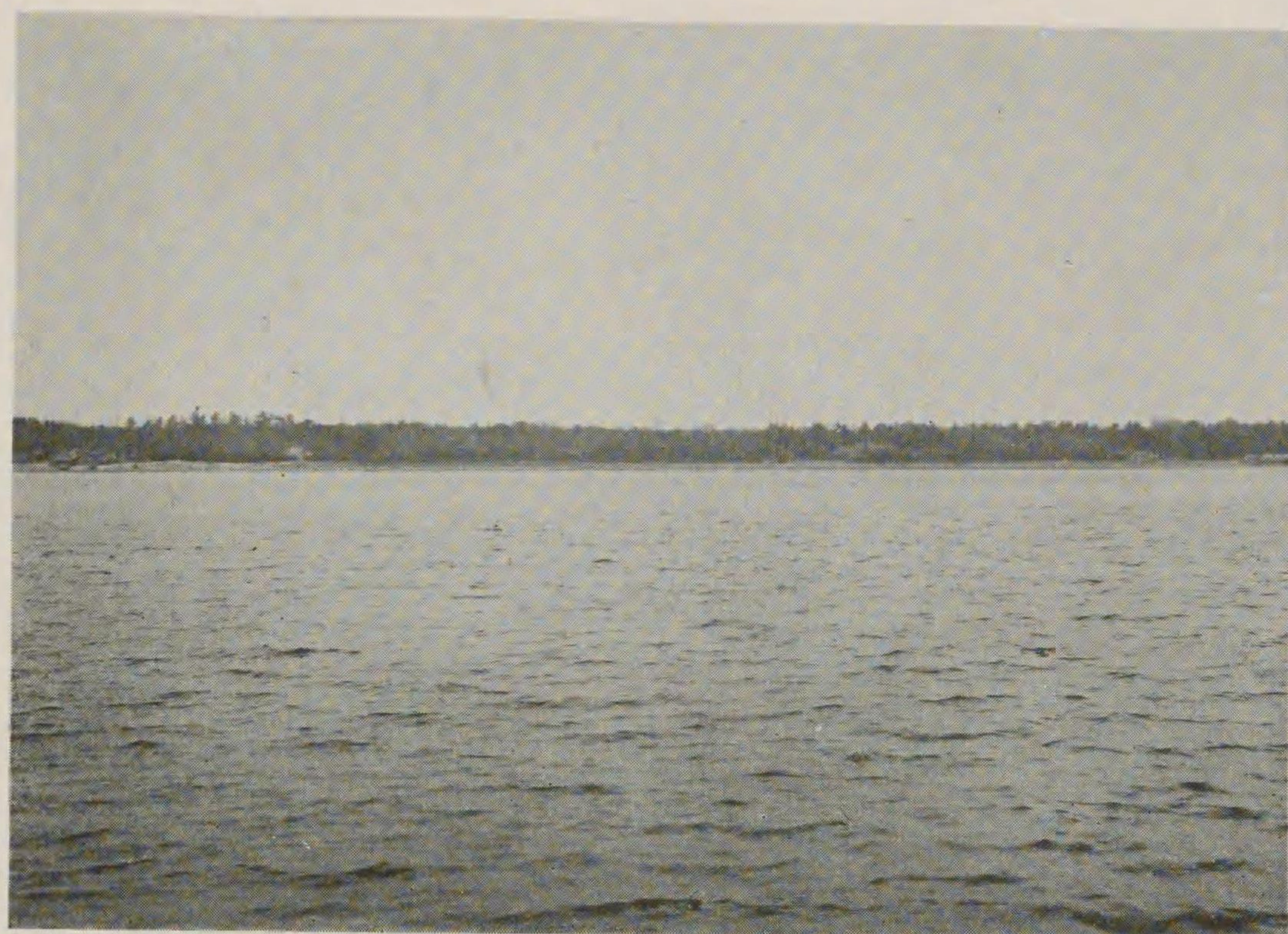
神奈川県足柄下郡真鶴町  
魚附保安林  
(昭和十二年四月撮影)

ツタ。仍テ茲ニ魚附林ノ効果ニ就キ府縣ノ報告ヲ輯録シ斯業ノ  
参考ニ資セントスルモノデアル。

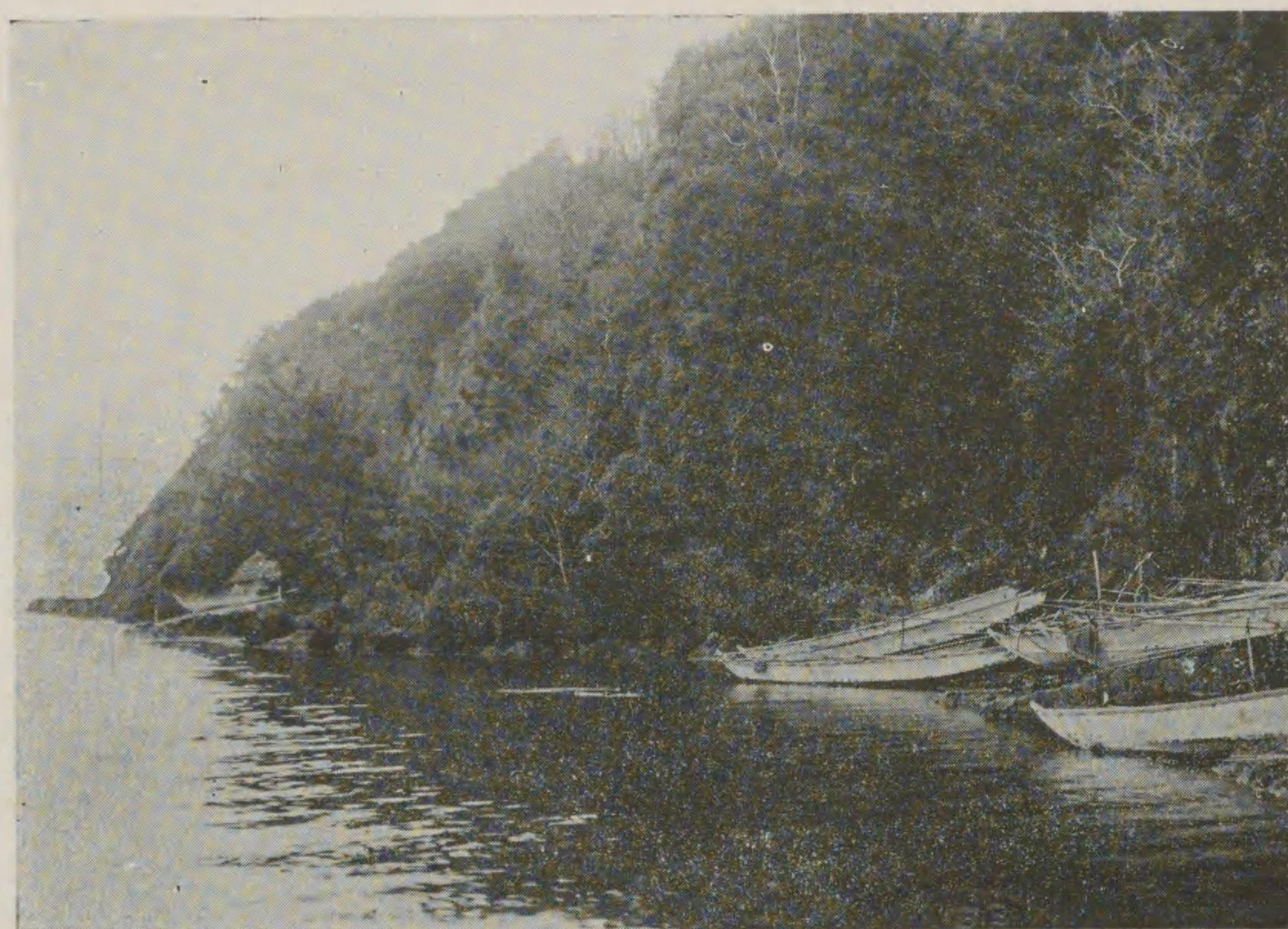
昭和十二年七月

農 農  
林 林  
省 省  
水 山  
産 林  
局 局





石川縣珠洲郡蛸島村  
魚附保安林  
(昭和十二年五月攝影)



新潟縣佐渡郡小木町大字小木  
魚附保安林下其ノ蔭影  
(昭和十二年四月攝影)



福井縣大野郡内浦村大字上瀬  
魚附保安林下其ノ蔭影  
(昭和十二年四月攝影)



富山縣上新川郡大廣田村  
魚附保安林  
(昭和十二年四月攝影)





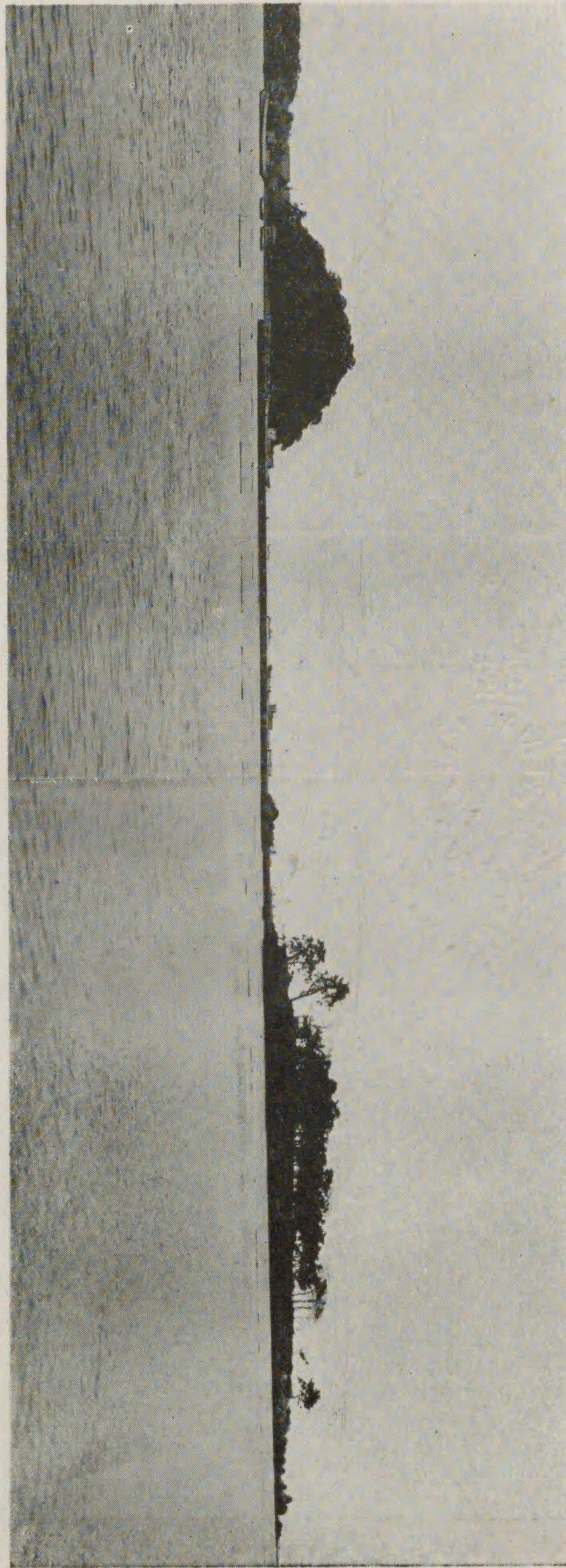
愛知縣渥美郡田原町姫島  
魚附保安林  
(昭和十一年十月撮影)

海上ヨリ姫島ヲ撮影セルモノニシテ立木ノ無キ箇所ハ以前火  
災ニ依リ焼失セル區域ナリ



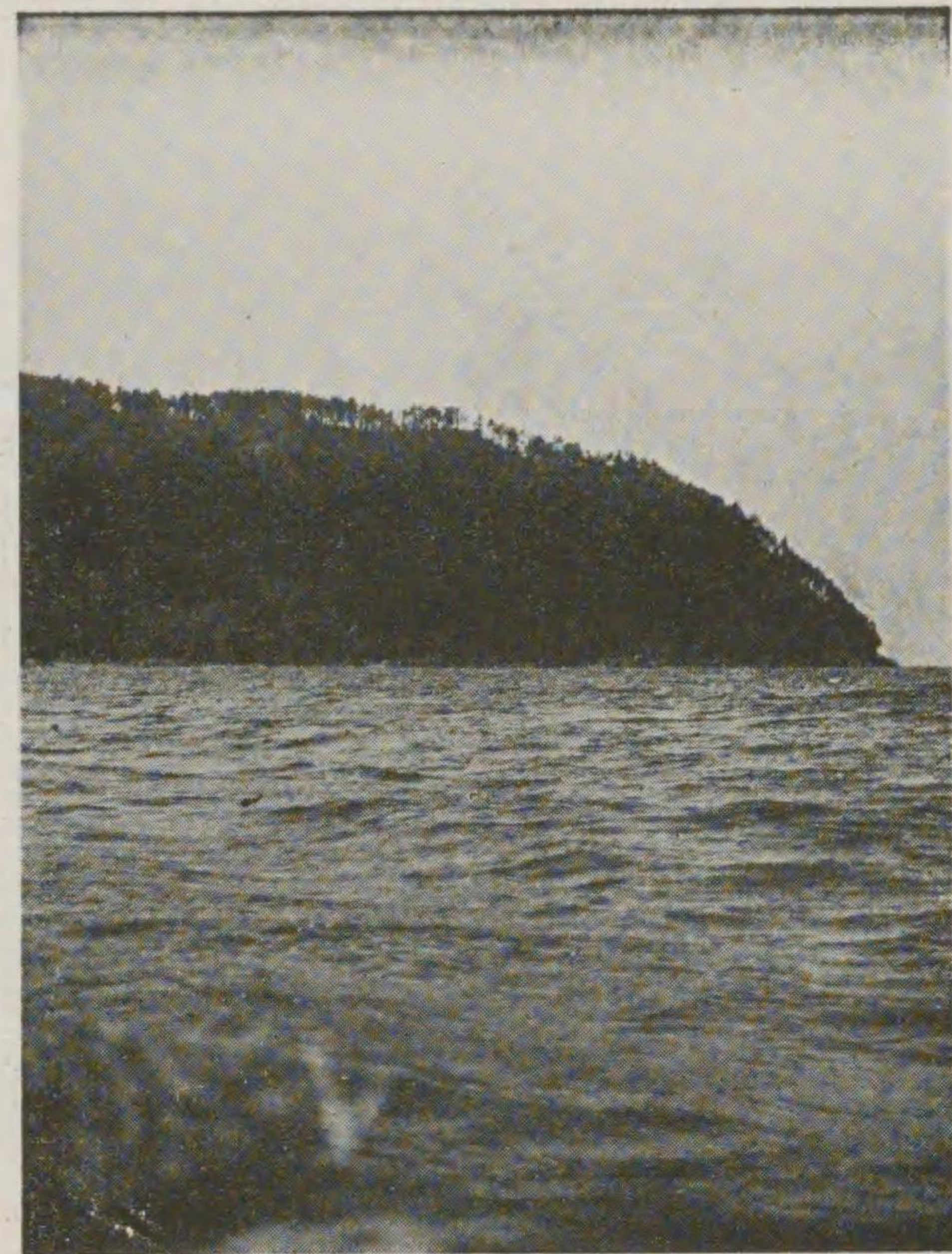
愛知縣寶飯郡三谷町大島、小島、佛島  
魚附保安林  
(昭和十二年三月撮影)

大島ヲ中心トシテ三谷町ヨリ撮影セルモノ

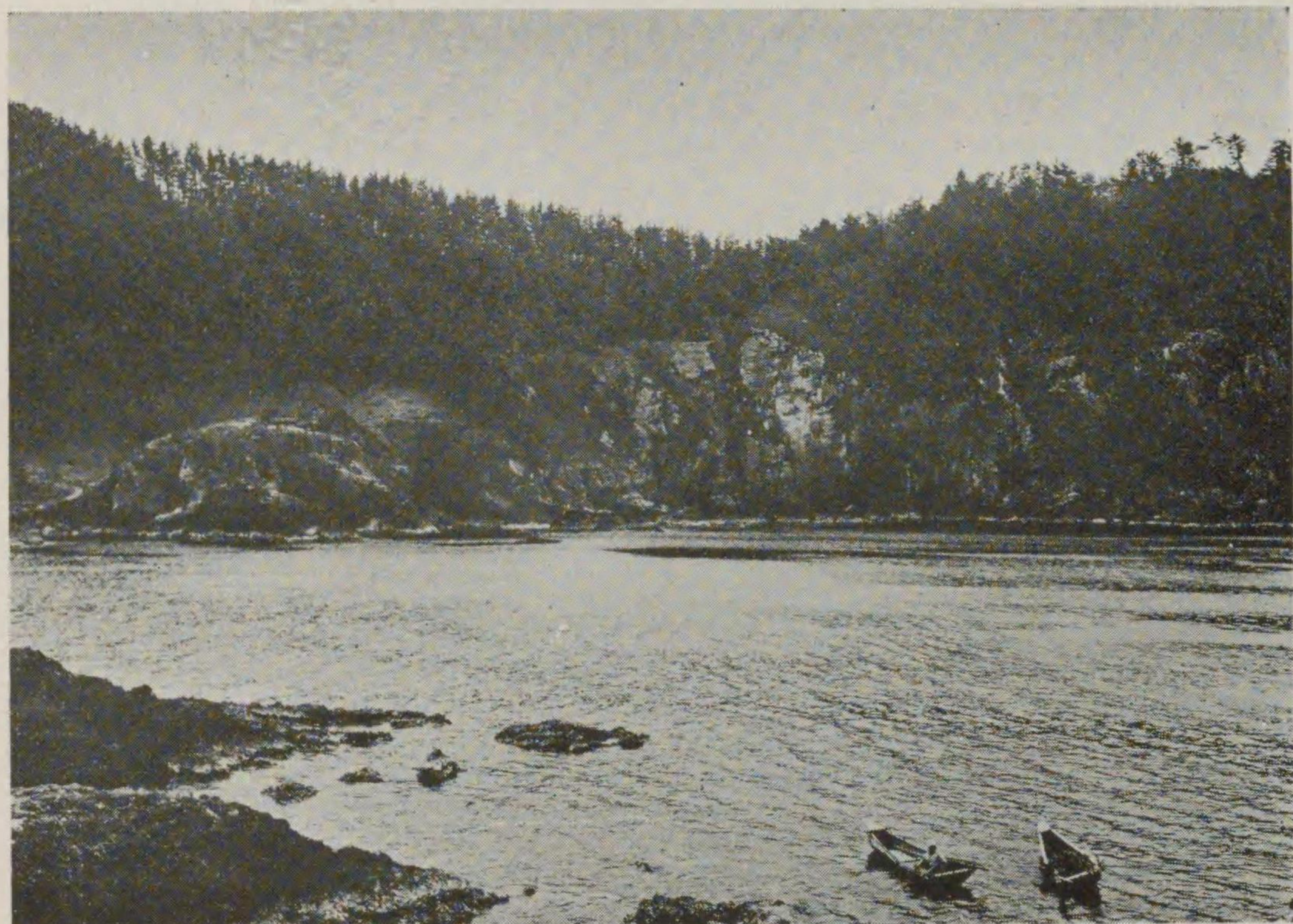


石川縣珠洲郡嶋島村  
魚附保安林  
(昭和十二年五月撮影)





滋賀縣蒲生郡島村大字沖島  
魚附保安林  
(昭和十二年四月撮影)



京都府熊野郡湊村大字蒲井  
魚附保安林  
(昭和十二年四月撮影)

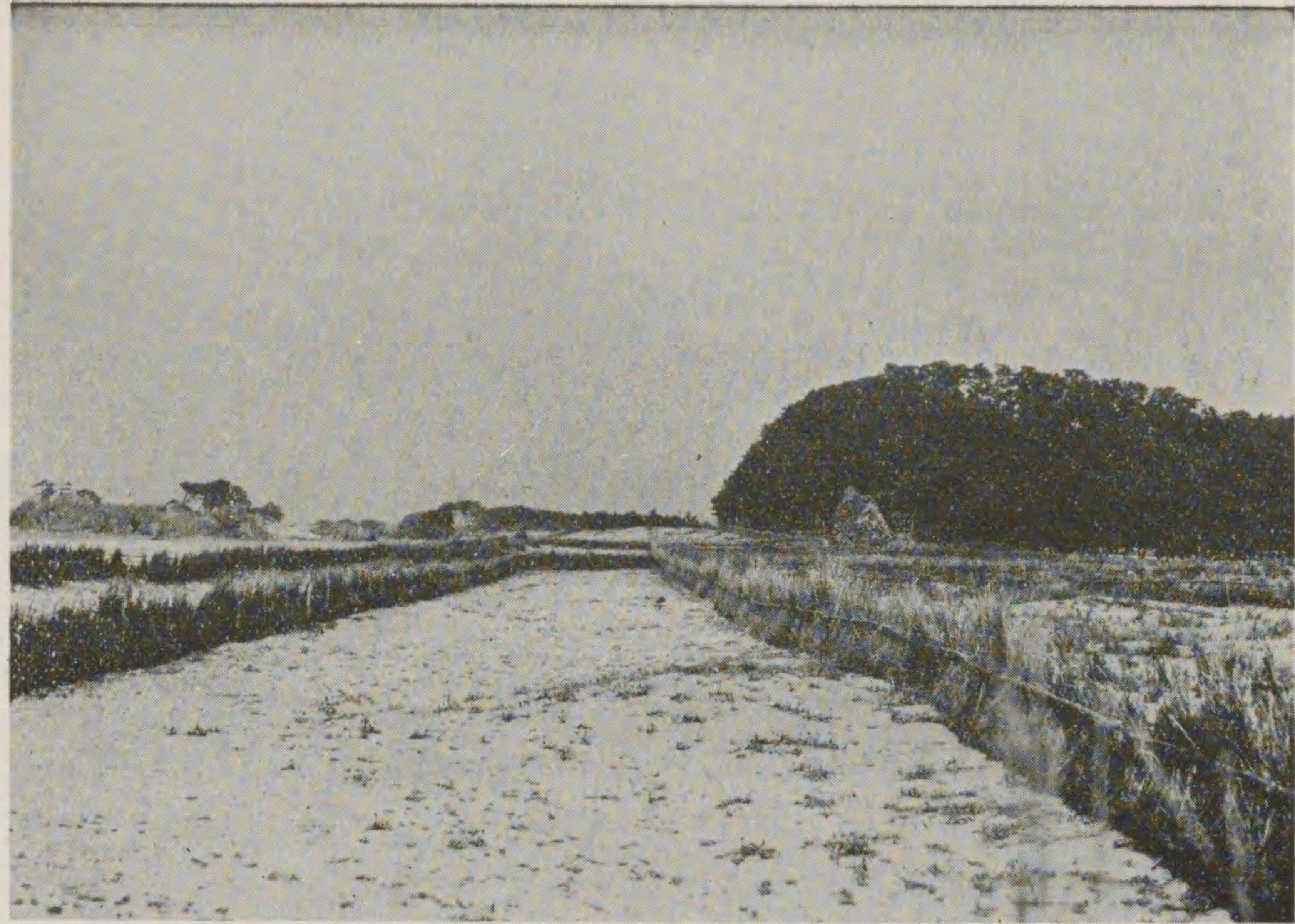


三重縣北牟婁郡錦村字福濱  
魚附保安林  
(昭和十二年三月撮影)

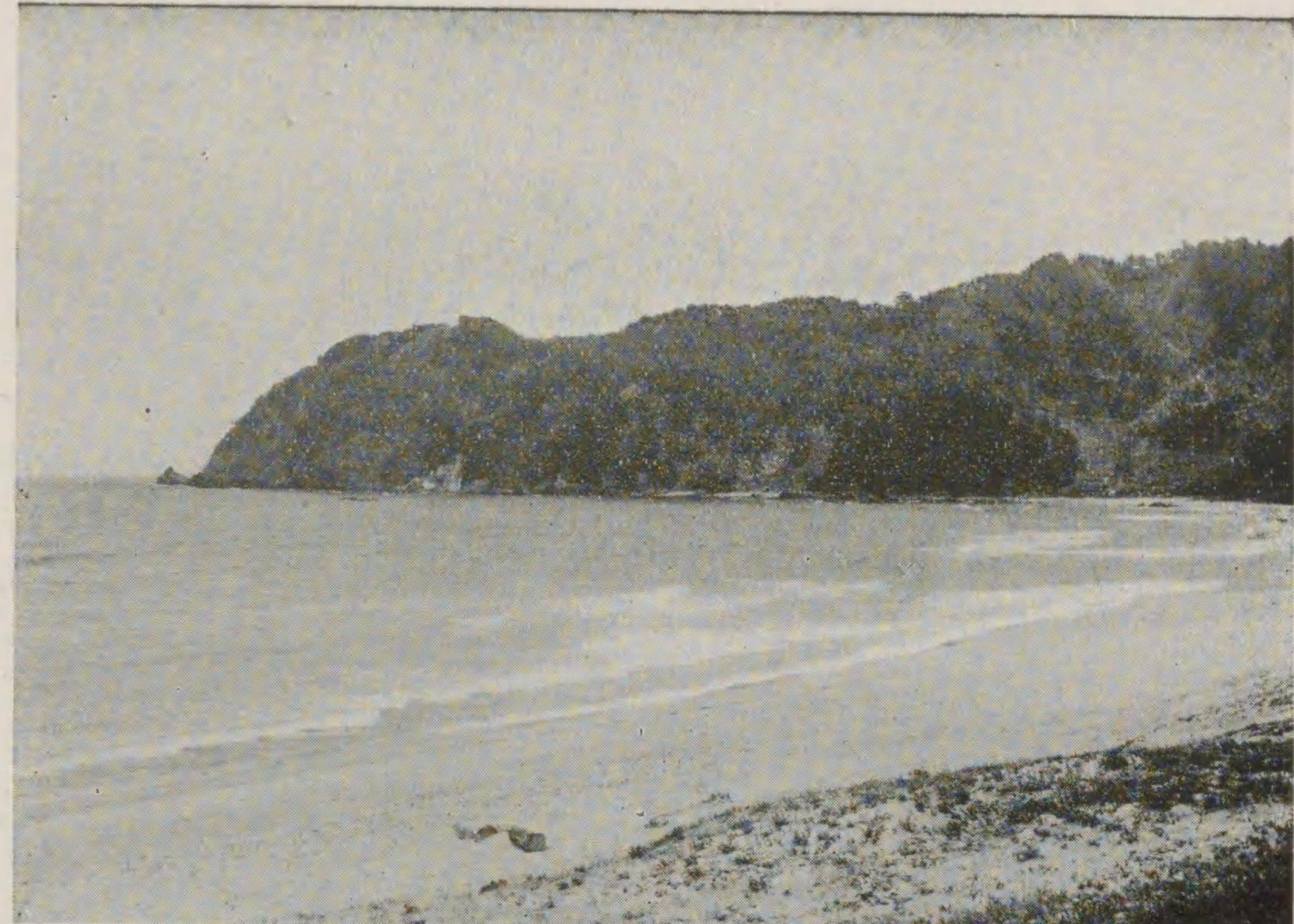


三重縣北牟婁郡尾鷲町  
前面右(最高) 字桃頭山魚附保安林  
中央左 字佐波留山魚附保安林  
(昭和十二年三月撮影)





鳥根縣那賀郡都野津町  
魚附保安林(寫真中央右ノ鬱蒼タル森林)  
(昭和十二年五月撮影)



鳥取縣岩美郡東村大字陸上  
魚附保安林  
(昭和十二年四月撮影)



岡山縣邑久郡裳掛村長島  
魚附保安林(最モヨク繁茂セルモノ)  
(昭和十二年四月撮影)

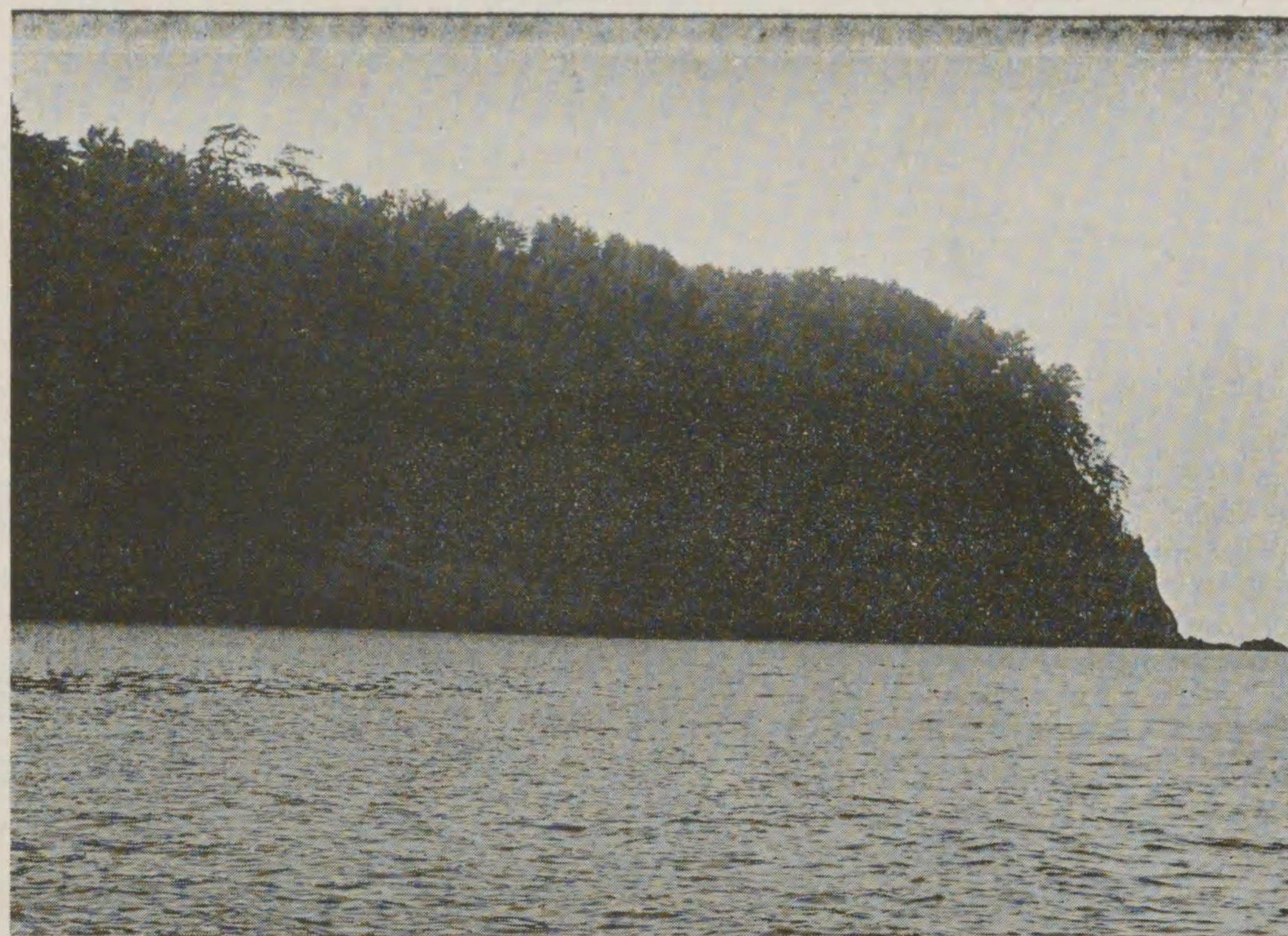


鳥取縣氣高郡正條村大字八東水  
魚附保安林  
(昭和十二年四月撮影)





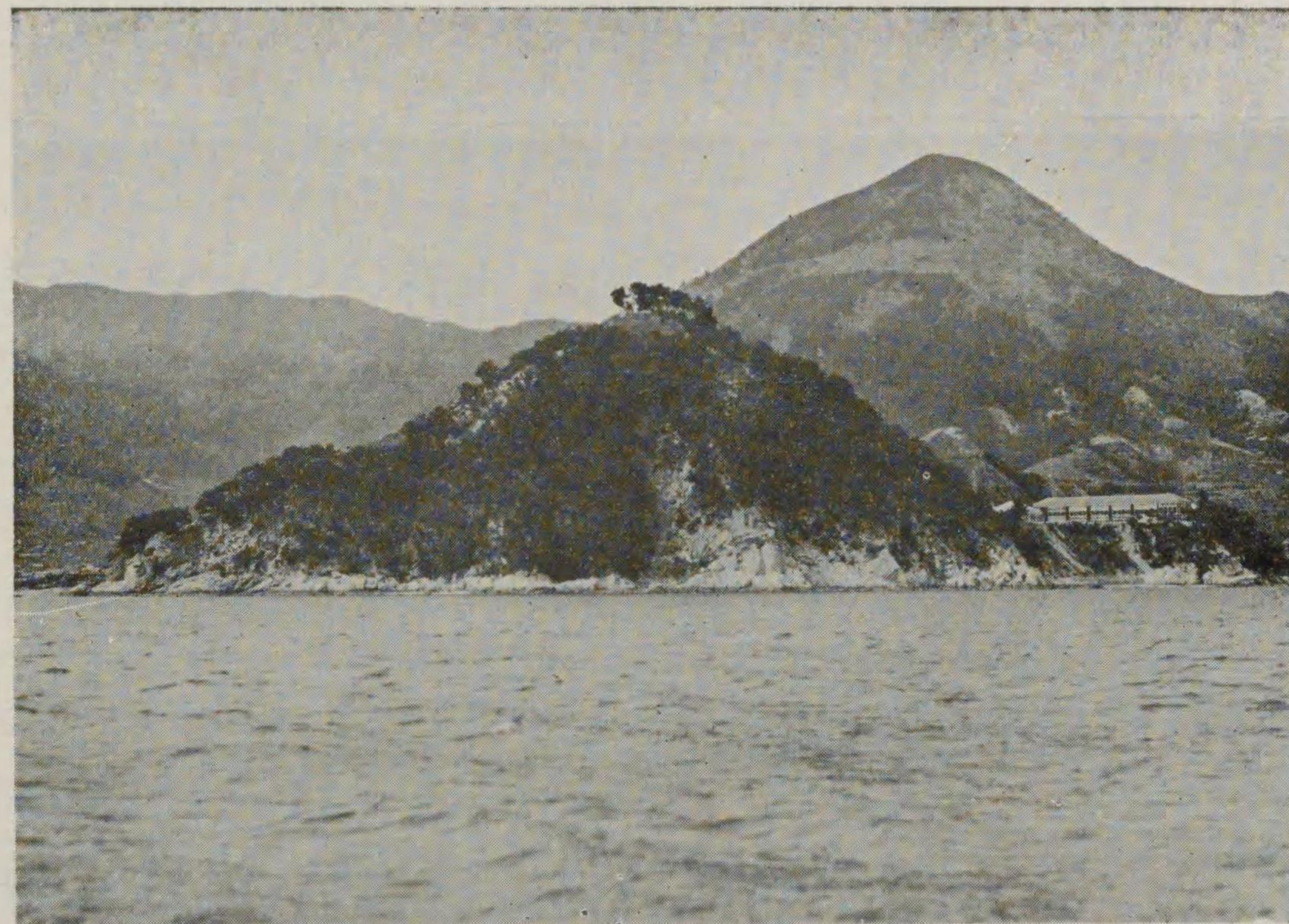
德島縣那賀郡見能村  
魚附保安林  
(昭和十二年五月撮影)



山口縣阿武郡六島村大字大島  
魚附保安林  
(昭和十二年四月撮影)

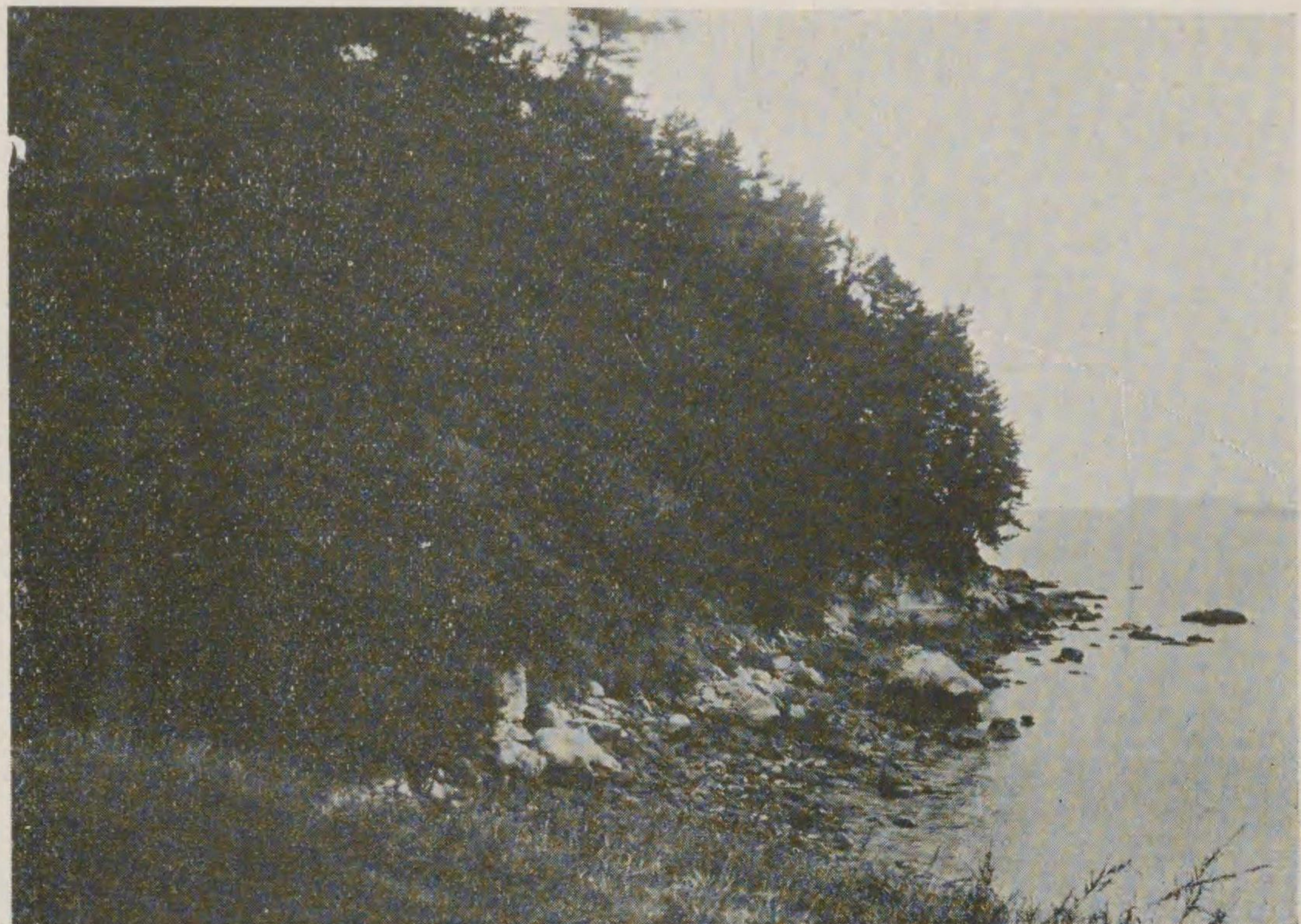


愛媛縣喜多郡長濱町大字青島  
魚附保安林  
(昭和十二年三月撮影)



山口縣大島郡安下庄町大字西安下庄  
魚附保安林  
(昭和十二年四月撮影)

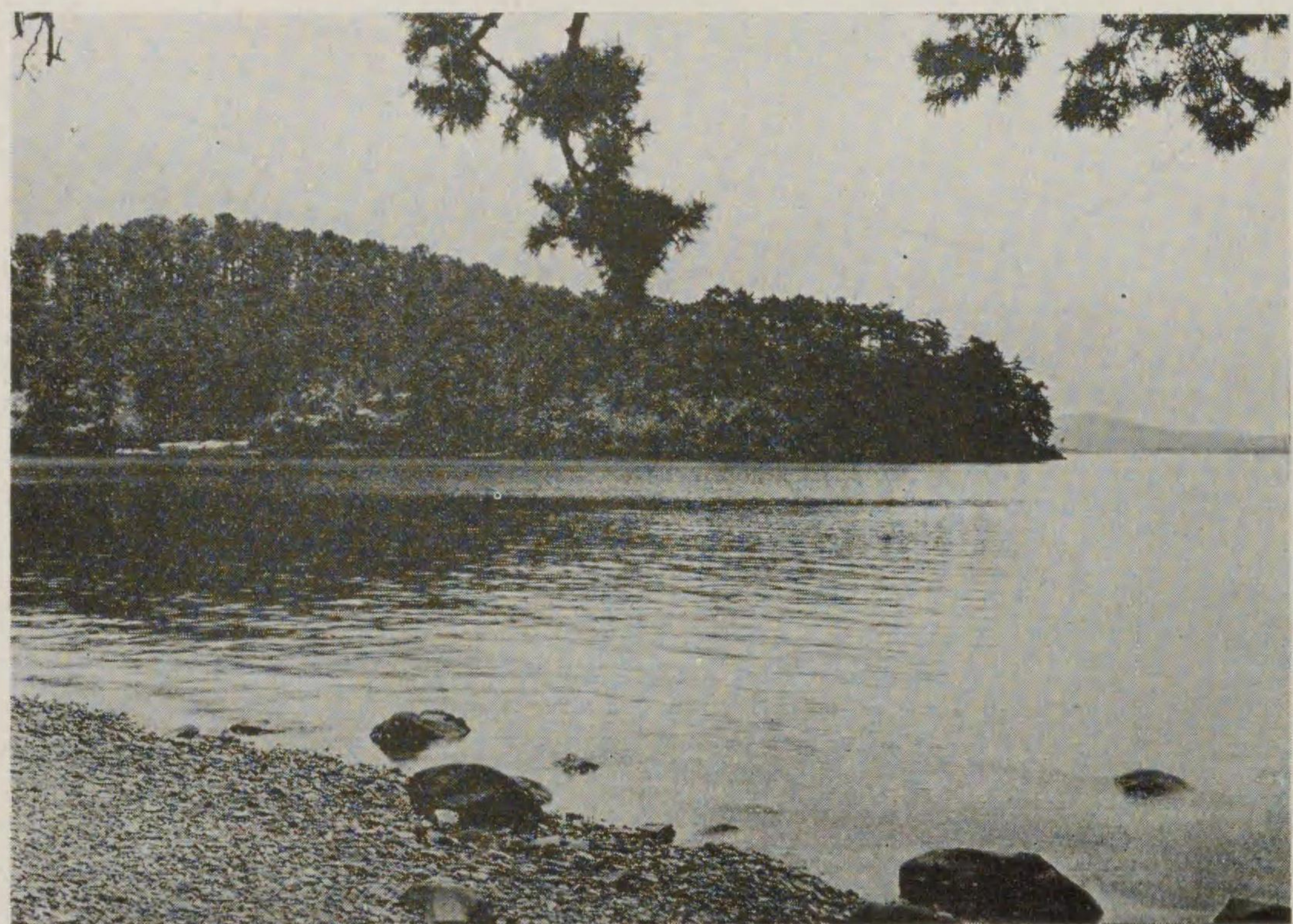




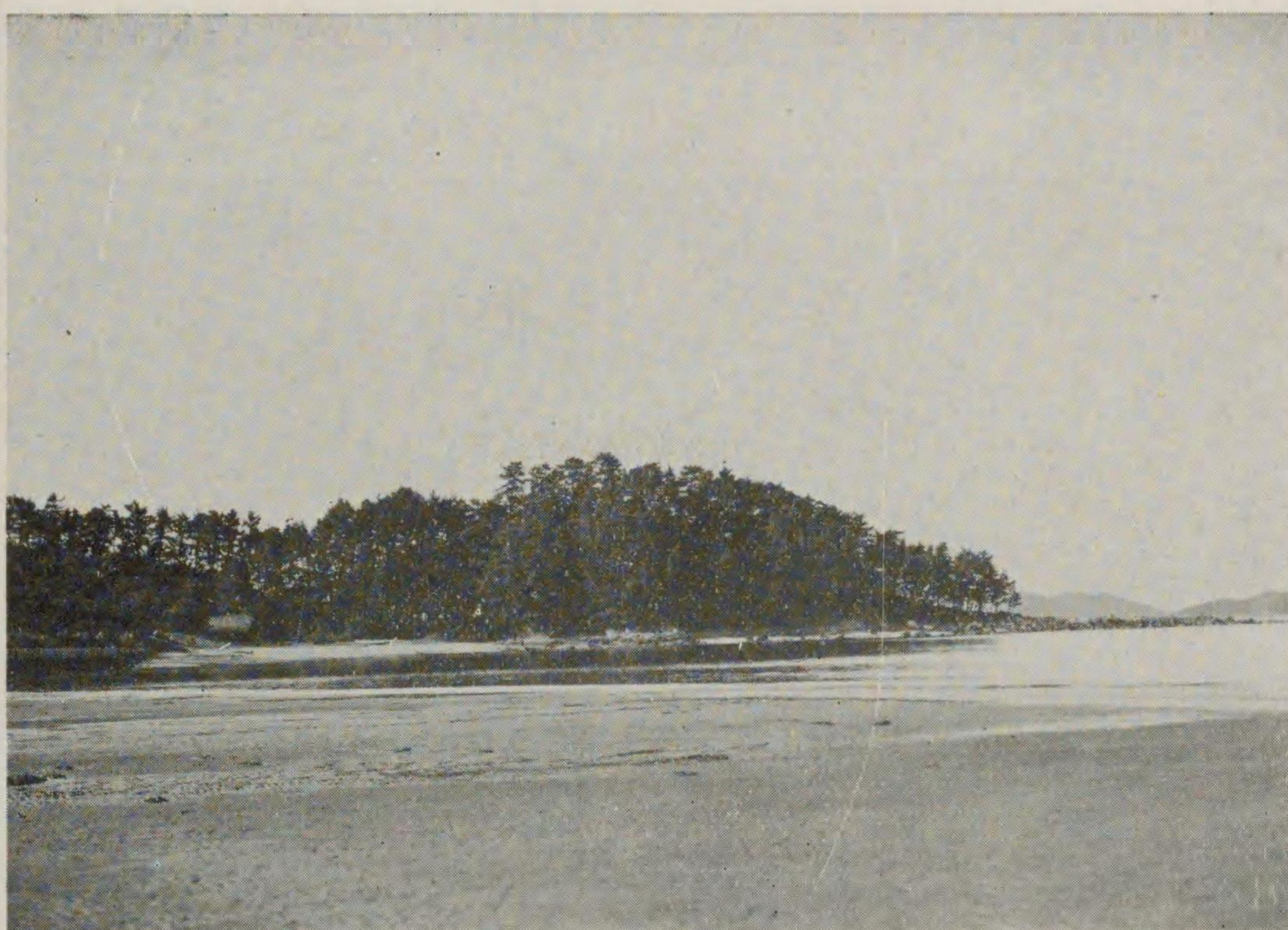
佐賀縣東松浦郡入野村入字納所  
魚附保安林  
(昭和十二年四月撮影)



高知縣幡多郡奥内村大字頭集  
魚附保安林  
(昭和十二年四月撮影)



熊本縣葦北郡水俣町大字袋  
魚附保安林ノ其ノ蔭影  
(昭和十年五月撮影)

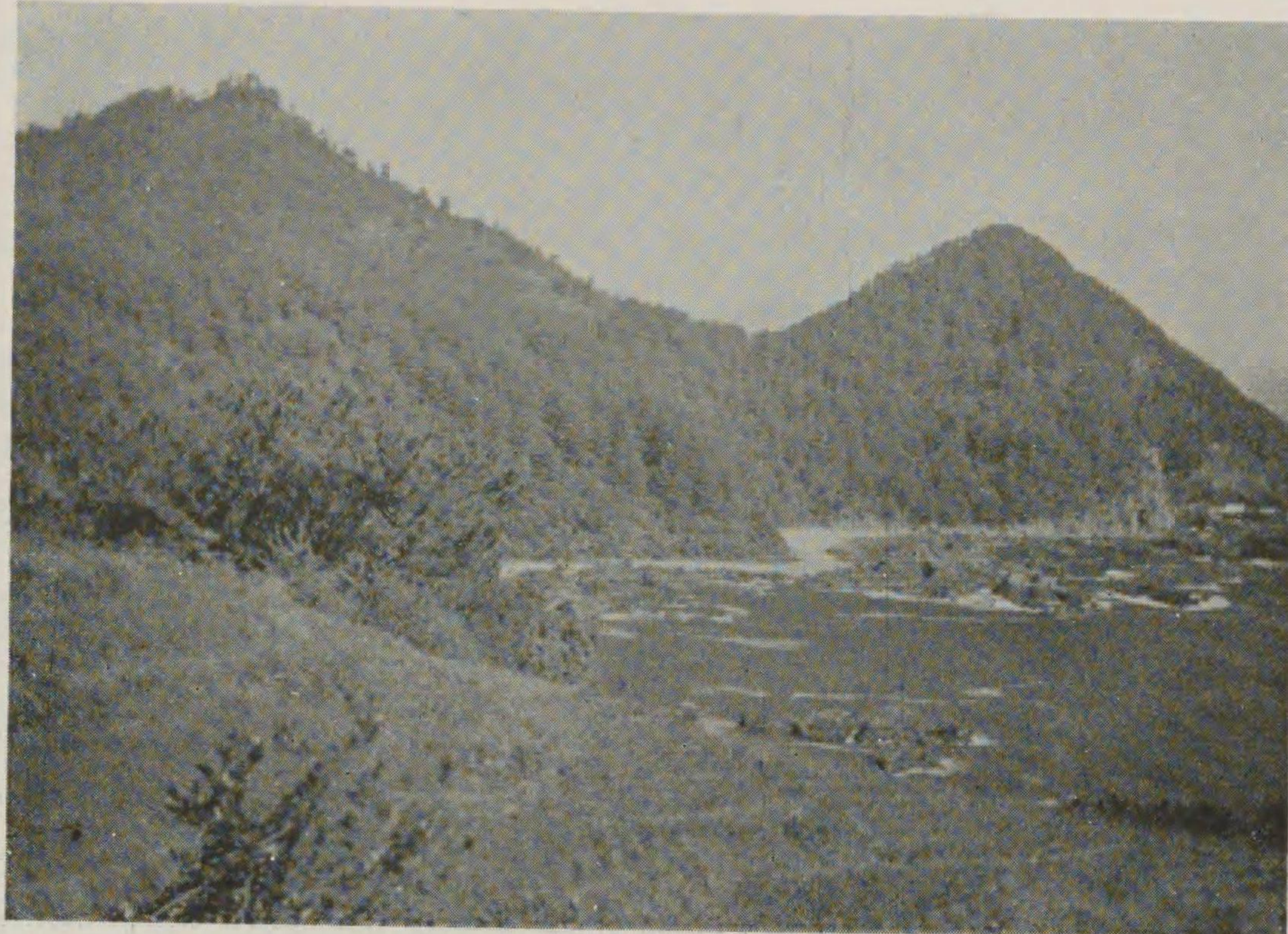


福岡縣糸島郡福吉村大字福井  
魚附保安林  
(昭和十二年四月撮影)

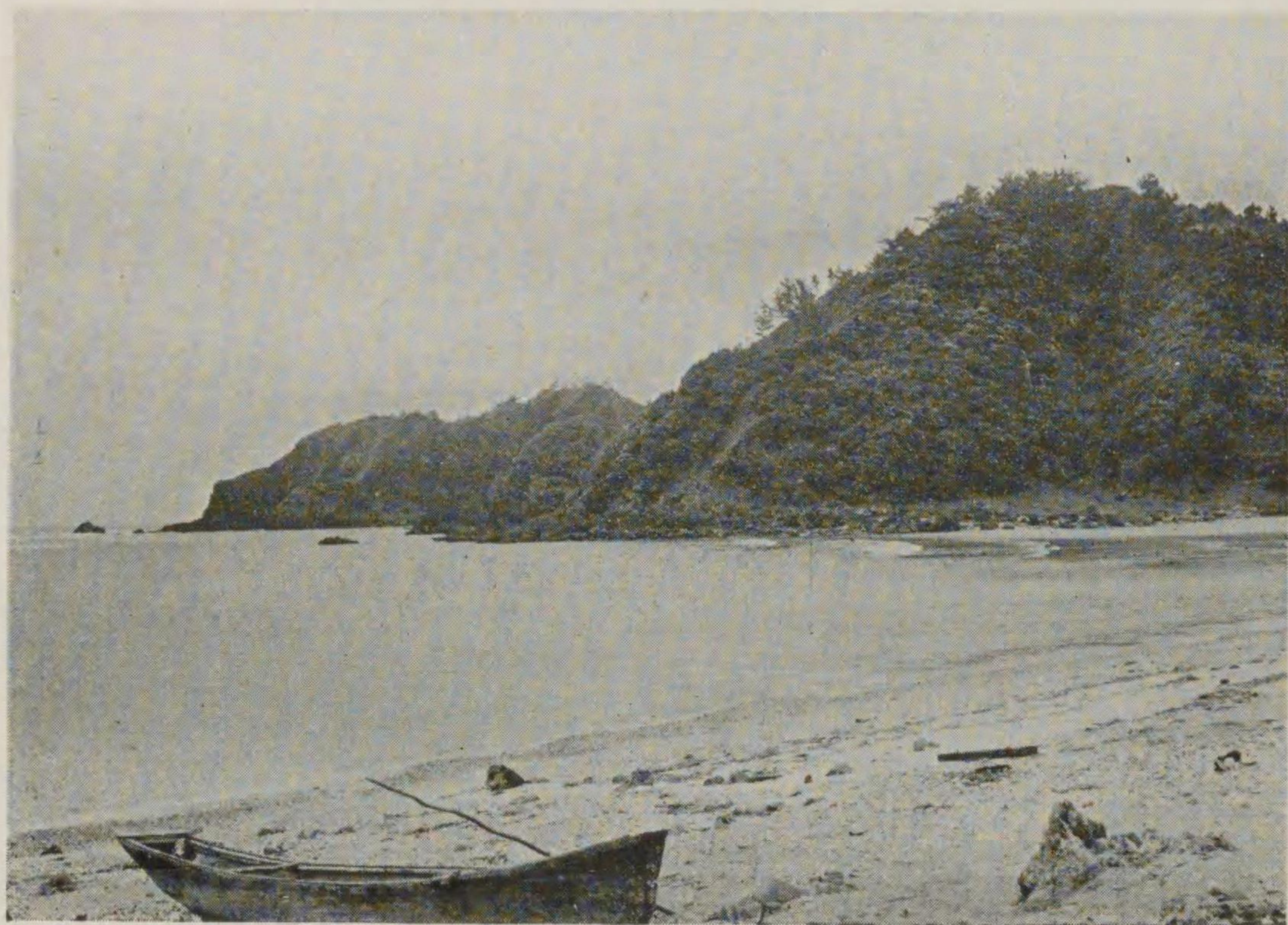




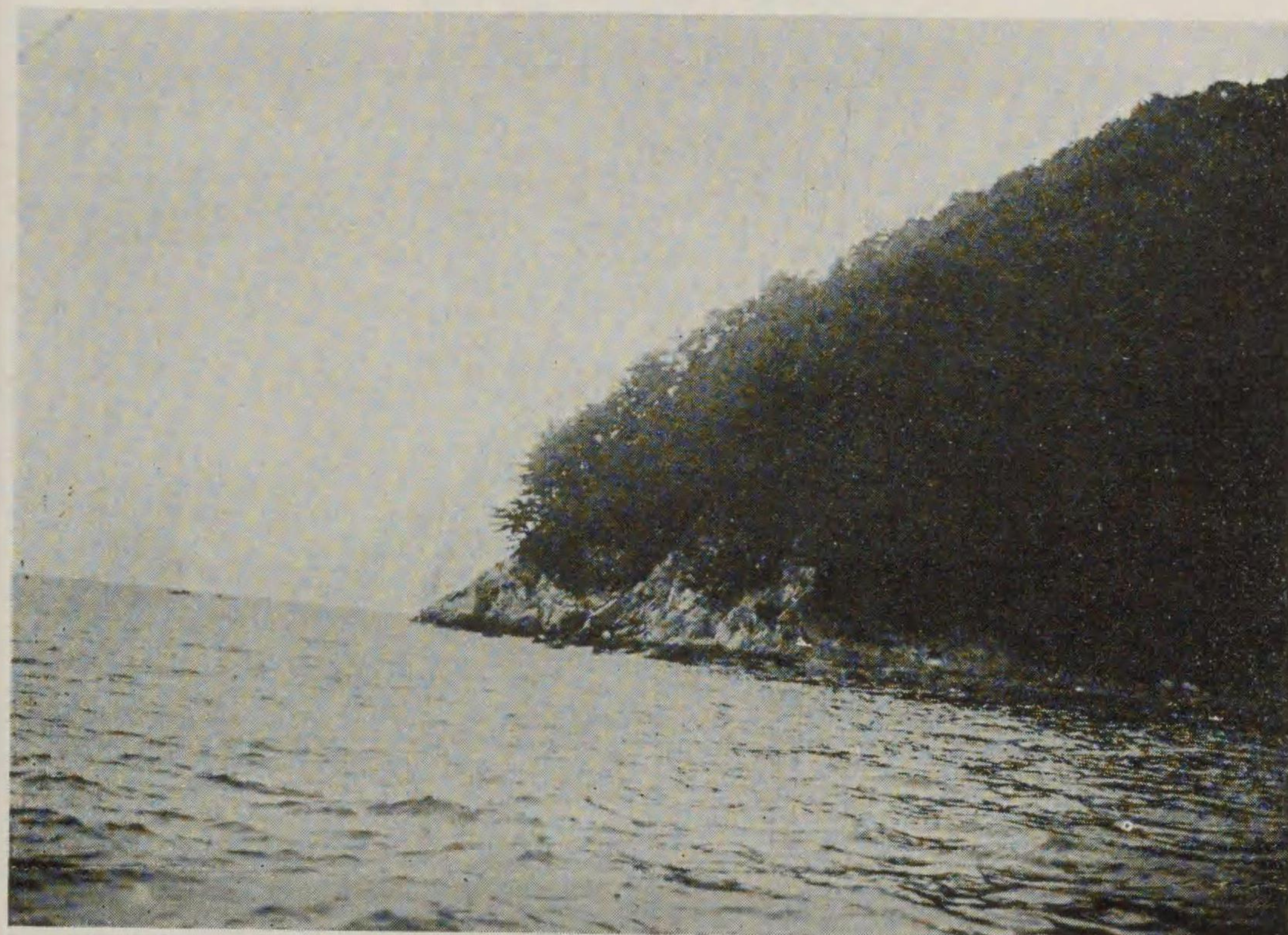
鹿兒島縣嶺南郡願娃村大字仙田  
魚 附 保 安 林  
(開聞嶽ヲ背景トセルモノ昭和十二年三月撮影)



宮崎縣東臼杵郡伊形村大字赤水  
魚 附 保 安 林  
(昭和十二年四月撮影)



沖繩縣國頭郡國頭村字楚州  
魚 附 保 安 林  
(昭和十二年四月撮影)



廣島縣豊田郡豊濱村字洞井  
魚 附 林  
(昭和十二年三月撮影)



# 魚附林ノ効果調

## 第一緒言

本邦ニ於ケル魚附林、往昔、魚寄林、魚附場、小魚蔭林、魚隠林(盛岡)、魚著山(仙臺)、綱代呂山、魚取場山、魚付山(和歌山)、或ハ魚附山、海邊魚附除山、海上綱代、海上魚附山、鯨漁場魚附山(山口)、定漕林、櫓床山(徳島)、綱代黒山、黒山(高知)等ト稱ヘラレ、一般ニ海岸附近ニ在ルガ、稀ニハ河邊或ハ湖畔等ニ設置サレタルモノモアル。而シテ魚附林ノ効果ノ顯著ナル理由ニ就テハ種々ノ見方モアルガ、今日迄學者及當業者間ニハ次ノ如ク唱ヘラレテ居ル。

(イ) 魚附林ハ蔭影ヲ水面ニ投ジ、日光ノ直射ヲ妨ゲ魚族ニ安息所避敵ノ場所ヲ與ヘ、且防風水温ノ調節ヲナス作用アルガ故ニ魚類ハ之ニ招致セラレ好シク其ノ下ニ群集スルモノデアアル。即チ一般ニ魚族ハ蔭影ヲ好ミ明處ヲ避ケントスル性癖アリテ、黒、紫、藍、青、緑等ノ如ク視覚ヲ刺戟スルコト少ナキ光線ヲ好ムガ爲メデアアル。

(ロ) 魚附林ハ水中微生物ノ發生ヲ促シテ魚貝ニ其ノ食餌ヲ豊富ニ供給スルト共ニ、海藻類ニモ肥料分ノ供給所トナルニヨリ魚類其ノ他水産物ノ繁殖ヲ助ケ、又ハ回游魚ヲ誘致スルノデアアル。河川ノ流域ニアル鬱蒼タル森林ハ土砂ヲ扞止シ、河水ヲ清冽ナラシメ常ニ流水量ヲ調節シ、河口ニ形成スル半鹹水域ニ於ケル水質ニ變動ヲ生ゼシメズ、且ツ絶エズ有機物ヲ流下スルニヨリ水族ノ繁殖ヲ促シ又魚類ヲ誘致スルノデアアル。

(ニ) 水源ニ鬱蒼タル森林アルトキハ、水質常ニ清澄ニシテ河床安定スルガ故ニ、鮭、鱒等ノ遡河ヲ盛ナラシムルモノデアアル。



以上ノ如ク諸説行ハレルガ、何レモ魚附上ノ効果大ナルヲ認ムルモノデアル。

魚附保安林調

地 方	總 數		制 限		禁 所	
	箇 所	積 數	箇 所	積 數	箇 所	積 數
青 岩 宮 秋 山 福 茨 栃 群 埼 千 東 神 新	一五	七五・七	一四	七〇九・六	一	六六・一
森 手 城 田 形 島 城 木 馬 玉 葉 京 川 湯	二、二四三	一、六七一・九	二、二〇〇	一、六三〇・八	三	四一・一
	一、八五四	三、〇三・七	一、八四一	二、九九・二	三	五四・五
	三三	二二・七	二	二二・七		
	一〇	七三・四	八	七二・七	二	〇・七
	三七	四・七	三七	四・七		
	三三四	一六七・二	三四九	一〇三・七	五	六三・五
	九	六・四	九	六・四		
	六	三一・一	六	三一・一		

地 方	總 數		制 限		禁 所	
	箇 所	積 數	箇 所	積 數	箇 所	積 數
富 石 福 山 長 岐 靜 愛 三 滋 京 大 兵 奈 和 鳥 島 岡 廣	五六	二五・七	五六	二五・七		
川 山 井 梨 野 阜 岡 知 重 賀 都 阪 庫 良 山 取 根 島	三三七	一〇三・六	三三七	一〇三・六		
	六五三	八九九・〇	六五三	八九九・〇		
	四	一六一	四	一六一		
	八九四	八七九・二	八九四	八七九・二		
	二一七	一一・二	二一七	一一・二		
	六七四	三三六・〇	六七二	二二八・四	二	九・六
	四一	六・七	四一	六・七		
	一、一六〇	一、五三三・五	一、一六〇	一、五三三・五		
	二九六	四七三・七	二九六	四七三・七		
	四六一	一〇〇・七	四六一	一〇〇・七		
	四、二三六	一、六四九・六	四、二三六	一、六四九・六		
	八九六	二、〇〇・五	八九七	九三六・六	九	一、一三三・九
	二〇三	四七〇・五	二〇三	七五・五	六	三九五・〇



青森縣 第二 魚附林ノ効果顯著ナル事例

山	德	香	愛	高	福	佐	長	熊	大	宮	鹿	沖	北	計
島	川	媛	知	岡	賀	崎	本	分	崎	島	總	道	道	道
二、六四	一、〇〇九	九三	一、七五六	三六三	三六	九二	一、八八二	五三六	八〇	一〇八	三六	三	一三〇	二五、九〇四
一、八八六・六	一、四七三・八	一、〇五三・五	九七二・〇	一、三九一・三	一五二・二	二二・七	一、三三〇・四	三八七・一	一、五九四・三	二二・〇	七五六・八	一四一・一	二四、九四四・八	五、五九四・四
二、六三	一、〇〇五	九〇三	一、七五六	三七八	三六	九二	一、八七七	五三	八〇	一〇七	三六	三	一〇五	二五、七七三
一、八七六・六	一、四七三・五	一、〇二八・七	九七二・〇	一、三四五・二	一五二・二	二二・五	一、三三〇・八	三八六・〇	一、五九四・三	二〇二・四	七五六・八	一四一・一	二、七九九・九	四五、六八〇・四
一	三	二〇	四	一	一	五	一	一	一	一	一	一	二五	一三
八・〇	〇・三	三四・八	四六・一				六九・六	一・一	一九・六				三一、九四・九	五、五七九・〇

其ノ一

一、所在地

上北郡六ヶ所村大字平沼字道ノ下五八番

二、沿革

本箇所ハ大正八年二月魚附保安林ニ編入セラレタルモノニシテ、曾テハ本村ニ於テ之ヲ魚附林造成ノ目的ヲ以テ帝室林野局ヨリ借地シ、經營セルモノデアルガ、風衝地ナルガ爲林木生長不良ナルニヨリ中途ニシテ事業ヲ廢止シ、之ヲ返還シタルモノデ、爾來同局ニ於テ魚附ノ目的ヲ以テ事業ヲ續行シテ今日ニ及ンデ居ル。

三、所有者及面積

所有者	御料
面積	一七・七三〇〇

四、地況、林況並ニ水底ノ狀況

地況 本林ハ六ヶ所村内東海岸ニ位シ、平沼鷹架道ニ沿ヒ海岸ト並行シ南北凡ソ四〇〇間、海岸ヲ去ル凡ソ三〇〇間ノ一團地ニシテ海面上凡ソ五〇尺ノ高臺ニアル。

林況 樹齡凡ソ二〇乃至四〇年、樹高一二乃至二四尺ノまつ林デ兩斜面ニ生育スル林木ハ生長良好ナルモ、海ニ面スル東斜面ハ潮風害ヲ被リ樹幹彎曲シ生長甚ダ不良デアル。

水底ノ狀況 海底ハ遠淺ニシテ砂粒ヨリ成ツテ居ル。

五、施業狀況



現況前述ノ通りデ現ニ實行シテ居ルハ西斜面地ニ對スル枝打並弱度ノ間伐ヲナス程度ニ過ギナイ。

六、魚附林ノ効果

八戸港以北ノ本沿岸一帯ハ元鬱蒼タル森林デ、魚族ノ蟄集夥シク、他地方ヨリ移住スル漁民モ多カッタガ、明治末期ニ至ツテ森林濫伐セラレ、引續キ畜産界ノ好況ニ伴ヒ過度ノ牛馬放牧ヲ行ヒタル結果荒廢其極ニ達シ、沿岸十數里ハ一望赤褐色ノ禿地ト變ジ、魚群ノ來ルモノ激減シタルヲ以テ、大正八年本林ヲ魚附保安林ニ編入シ、之ガ施業ヲ行ヒ、保護ヲ加ヘタルガ故、現時荒廢地中ニ在リテ能ク其綠影ヲ投ジツアルハ辛ジテ昔日盛況ナリシ漁業ノ名殘ヲ保ツテ居ルノデアアル。而シテ現在魚類ノ主ナルモノハ鱒、烏賊、鰈、鯖、鮭、鱒等デ之等ノ漁獵ハ本林ヨリ數里ヲ出デザル海上沿岸ニテ行ハレ、東海岸中好個ノ漁場トシテ知ラルルハ一ニ之ノ魚附林存置ノ賜デアルト言ハレテ居ル。

其ノ二

一、所在地

下北郡大奥村大字奥野字八ッ森二番

二、沿革

本林地ハ大正一一年六月保安林ニ編入セルモノニシテ、現在不要存置國有林デアアルガ、魚附、航行ニ必要ナル關係上殆ント禁伐ノ儘存置セルモノデアアル。

三、所有者及面積

所有者	國
面積	三・九五〇四 <sup>町</sup>

四、地況、林況並ニ水底ノ狀況

地況 本林ハ大奥村大字奥野字材木部落ノ西南ニ接スル通稱「ツバナ岬」ト稱スル一部デ、北方ハ海岸ニ接シ、西方ハ同五番荒蕪地ニ、南ハ佐井村部内民有原野ニ、東ハ民有雜木林ニ接シテ、一般ニ南ヨリ北ニ向ツテ緩斜シテ居ル、而シテ北方海岸ノ部分ハ絶壁デ海拔凡ソ一〇〇尺、粘質壤土ニシテ多量ノ石礫ヲ混ジテ居ル。

林況 本林地ノ大部分ハかしはヲ主トスル雜木林デ、いたや、なら及少シノ杉ヤ黒松ヲ混ジテ居ル。樹齡ハ雜木及杉ハ一〇〇年ニ達スルモ生長不良デ、樹高二四乃至三〇尺ニ過ギズ、多クハ振木デアアルガ鬱閉ハ密デアアル。

水底ノ狀況 附近ノ海底ハ概ネ岩盤デ沖合半里附近ハ砂礫地デアアル、水深ハ沿岸中最モ深ク水色暗綠ヲ呈シ、昆布、若布、天草等ノ生育良好デアアル。

五、森林施業狀況

不要存置國有林ナレバ施業案ノ編成ナク、疎立セル個所ノ天然生椎樹ヲ保育スルニ止マツテ居ル。

六、魚附林ノ効果

本ヶ所附近ハ蔭影常ニ海面ニ投ズルヲ以テ、海水常ニ暗綠色ニシテ且ツ餌料生物多キガ故ニ、魚類自ラ茲ニ群リ來リ、附近ニ定置漁場並ニ底建網漁場四箇所ニ及ビ本村沿岸中ノ好漁場ト稱セラルル。漁獲物ハ春夏ノ候ハ鱒、槍烏賊、冬季ハ鱈等ノ回游魚族デ、尙鮭、鯉等ノ深淺移動魚並ニ、油目等モ集リ來リ網具及手釣延繩等ニヨツテ漁獲セラルル現況デアアル。



其ノ一

一、所在地

下閉伊郡織笠村第一地割字草木一番地外一八筆

同 第三地割字細浦二番外一筆

二、沿革

本箇所ハ明治四四年七月、昭和二年一二月、同三年一二月ノ三回ニ亘リ保安林ニ編入セラレタルモノデアル。

三、所有者及面積

所有者 國及私人

國有 三〇四二七<sup>町</sup>

私有 七・三六〇〇

計 一〇・四一〇一

四、地況 林況並ニ水底ノ狀況

地勢一般ニ急峻ニシテ外洋ニ面スル部分ハ概シテ數十尺ノ斷崖ヲナシテ居ル。大部分二〇年内外ノ潤葉樹ト五〇年生内外ノ

赤松トノ混淆林デ、林縁ノ風衝地ヲ除キ生長一般ニ良好デアル。

水底ノ狀況ハ比較的遠淺デアルガ、局所ニ岩礁地存シ海藻繁茂シテ居ル。

五、森林施業狀況

國有保安林ニアリテハ輪伐期八〇年、回歸年一六年ノ連年擇伐作業ヲ採リ、伐採跡地ハ天然稚樹ノ保護撫育ニ努メ、其ノ發育不良ニシテ成林ノ見込ナキ箇所ニ對シテハ人工ニ依リ適當ノ樹種ヲ植栽スルコトトシテ居ル。

六、魚附林ノ効果

織笠村地内ノ織笠川ニ於ケル遡江前ノ鮭ハ、草木保安林地先ニ接續スル海苔養殖場内ノ柴建内ヲ群游スルモノデ、近年鮭留漁業及右保安林附近ニ於テ鮭大謀網ガ年々好成绩ヲ舉ゲテ居ルノハ森林ノ蔭影ニ負フ所多イ様デアル。

其ノ二

一、所在地

上閉伊郡鵜住居村大字箱崎第一號地割四五番ノ二外四筆

同 第二地割七八番ノ一外一〇筆

同 第四地割六〇番ノ一外八筆

同 第五地割六九番ノ一外一筆

同 第七地割八〇番ノ三外六筆

同 第九地割二二番ノ一外五筆

同 第一三地割五六番ノ四外五筆



二、沿革

本箇所ハ明治四四年七月魚附保安林ニ編入セラレタルモノデアル。

三、所有者及面積

所有者	私人
面積	三八二・五七〇八 <sup>町</sup>

四、地況、林況並ニ水底ノ狀況

地勢一般ニ急峻ニシテ外洋ニ面スル部分ハ概シテ數十尺ノ斷崖ヲ爲シ、風衝ノ爲林縁部ハ生長不良ナルモ其他ハ二〇年生内外ノ潤葉樹及五〇年生内外ノ赤松トノ混淆林デ生長良好デアル、其他部分的ニ杉扁柏等ノ二五年内外ノ造林地モアツテ之レ亦生育良好デアル。

水底ノ狀況ハ局部的ニ砂地及泥地アルモ多クハ岩礁地デ深ク藻類繁茂シテ居ル。

五、森林施業狀況

施業方法トシハ地況並林況ニ應ジ矮林ハ輪伐期一五年乃至三〇年、回歸年五年乃至一〇年トシ、喬林ハ輪伐期四〇年以上、回歸年一〇年以上ノ擇伐作業ヲ指定シ、林種改良其他止ヲ得ザル場合ニ限り局部ノ皆伐ヲ認メ伐採跡地ニ適樹ヲ植栽セシメテ居ル。

六、魚附林ノ効果

本林沿岸ハ相當漁獲アルモ特ニ第四地割字假宿(三貫島)ハ全島鬱蒼タル森林ヲ以テ覆ハレ、周圍ハ魚貝、海藻ノ巢トモ稱セラレ、鰹、鮪、鱈、鯛、鰻、目拔、鮫等ノ漁獲多イ所デアル。之レ全ク森林ノ影響ナリト言ハレテ居ル。

宮 城 縣

一、所在地

牡鹿郡大原村大字給分字牧ノ崎

二、沿革

本箇所ハ明治三〇年一二月魚附保安林ニ編入セラレタルモノデアル。

三、所有者及面積

所有者	國
面積	一七四・五三二二 <sup>町</sup>

四、地況、林況並ニ水底ノ狀況

地況大原灣ニ突出シテ岬崎ヲナシ沿海部約半里最高海拔三四八尺デ、基岩ハ頁岩、土壤ハ砂質壤土、北西及南ニ面シテ傾斜九度。

林況 三〇年生ノ黒松ヲ主トスルモ尙同年生ノ杉及八〇年乃至一二〇年生ノ赤松ヲ點在スル混淆林デ、鬱閉度ハ密、更ニ林間植物モ甚ダ多イ。

水底ノ狀況ハ太平洋ニ直面シテ所謂荒磯ヲナシ岩礁ガ多イ。概シテ礫及砂地デアル。



五、森林施業狀況

本林ハ從來ヨリ禁伐的取扱ヲナシ、損傷木ノ除伐及之ニ伴フ補植ヲナス程度ニ過ギナカツタガ、樹齡一般ニ老齡トナルニ及ビ天然更新ノミニ委スコト困難ナルヲ認メ、數年前ヨリ連年帶狀前更喬林作業又ハ擇伐喬林作業法ニ改メ林相ノ整備ヲ圖ツテ居ル。

六、魚附林ノ効果

本林ハ古來ヨリ鬱蒼タル森林デ、大原灣内地先海洋ニ於ケル鮪、鯛ノ如キ回游魚ハ勿論、凡テノ魚類夥シク來襲シ、現ニ一ノ敷網ヲ有シ、いわし、まぐろ、さば、ぶり、すずき、いか、ます等ノ魚獲甚多ク、毎年四月五月及七月八月頃最盛ニシテ約一〇萬圓内外ノ漁獲高ガアル。而シテ大正七年同村小淵區ニ於テ放牧採草地トシテ一部伐採解除ノ申請ヲナシタルニ、鮪大網漁業ニ至大ノ關係ヲ有スル大原區ハ多額ノ賠償金ヲ支出シ、魚附林トシテ存置スルコトトナリタルモ、其効果ノ事例ヲ裏書セルモノト謂ヘヤウ。

秋 田 縣

一、所 在 地

南秋田郡脇本村大字脇本字七澤三二番ノ一

二、沿 革

本箇所ハ大正五年九月魚附保安林ニ編入サレタモノデ、舊來ヨリ本林附近ニハ魚族來集スルニヨリ魚附ノ爲黒松ノ造林ヲ行ツテ來タノデアル。

三、所有者及面積

所 有 者	公共團體
面 積	一・五六〇七 <sup>町</sup>

四、地況、林況並ニ水底ノ狀況

本林ハ生鼻岬ノ尖端デ南西ニ面シ三五度内外ノ傾斜ヲナシ、基岩ハ泥岩ヨリ成リ、海ニ西セル一部ニハ急傾斜ヲナセル崩壊地ガアル。而シテ其ノ崩壊ヶ所ヲ除キ他ハ五〇年生内外ノ黒松疎林地デ、其下木トシテ灌木ヲ叢生シテ居ル。

水底ハ相當沖合マデ岩デ薄ク砂ヲ以テ覆ハルルモ、崩壊ノ爲海底ハ漸次水深ヲ淺クシツツアル狀況デアル。

五、森林施業狀況

保安林編入以來林木ノ撫育ヲ圖リ伐採シタル事ガナイ。

六、魚附林ノ効果

本林附近ノ水底ハ從前相當ノ水深ヲ保チ居タルモ、崩壊ノ爲年々土砂ヲ出シ、且ツ樹木ナキニヨリ日光ハ甚シキ亂反射トナリテ海面ヲ投射スル爲海底ハ額ル明徹シ魚族ノ回游漸減シ、漁業上ニ及ボス影響ハ甚大デアツタ。ヨツテ五〇年前魚附ノ目的ヲ以テ黒松ノ造林ヲ行ヒ、今日相當ノ林相ヲ呈スルニ至リ、漸ク魚族ノ來游スルモノ多ク、鯛、小鯛、鯖、鰯、鰈、たなご、くろから等年漁獲高一萬圓以上ニ達シ、本村沿岸ノ好漁場トナルニ至ツタ。



福島縣

其ノ一

一、所在地

相馬郡新地村大字大戸濱字北中磯鹽入一二五番外七筆

二、沿革

一三二番地ノ分ハ明治三八年一〇月其他ハ同四三年三月及一月夫々魚附保安林ニ編入セラレタルモノデアル。

三、所有者及面積

所有者

國及私人

面積

私有

〇・四〇〇一

國有

計

二・〇八一五

計

二・四八一六

四、地況、林況並ニ水底ノ狀況

地況ハ丘陵狀ヲナシテ海ニ向ツテ降下シ、傾斜一五度乃至二〇度、地質ハ第三紀層ニシテ粘質土デアル。

林況ハ大部分三〇年生内外ノ黒松ニシテ鬱閉密ナルモ、一部分ハ三〇年乃至五〇年生ノ黒松デ、立木度ハ中庸ニシテ鬱閉稍

アル。

水底ノ狀況ハ砂地デアル。

五、森林施業狀況

施業法ハ擇伐ニヨルモノデ、伐期ヲ五〇年トシテ居ル。

六、魚附林ノ効果

數十年前磯山ノ森林ヲ伐採シタル事アツタガ、之ガ爲近海ニ於テハ魚類ノ生棲及回游スルモノ俄ニ減少シタルモ、其後同地帯ニ植林シ、後魚附保安林ニ編入シテ保護スルニ至ツテ森林次第ニ繁茂シ、從ツテ魚類ノ來襲スルモノ多クナリ魚獲モ相當回復スルニ至ツタノデアル。

其ノ二

一、所在地

相馬郡高平村大字金澤字大船迎三〇番外五筆

二、沿革

本箇所ハ大正一五年五月魚附保安林ニ編入セラレタルモノニシテ往時海邊ノ森林繁茂セル時、沿岸漁業ガ盛ンデアツタガ、漸次森林ノ荒廢ニ伴ヒ、漁業衰へタルモ其ノ回復ニ伴ヒ漁業亦復興シタノデアル。

三、所有者及面積

所有者

私人

面積

二・五三二七



四、地況、林況並ニ水底ノ狀況

地況、傾斜三〇度ヲ以テ東面スル丘陵地デ、地質ハ第三紀層、粘土質ヨリ成リ深度淺イ。

林況 部分的ニハ黒松ノ六年生乃至一五年生ノモノアルモ、峰通其他西ニ面スル一部ニハ四〇乃至五〇年ノモノモ點生シテ居ル、而シテ一般ニ林相ハ密デアル。

五、森林施業狀況

擇伐法ニヨルコトトシ伐期ヲ三〇年以上トシテ居ル。

六、魚附林ノ効果

本林ハ一面新田川ノ鮭、鱒ノ遡河上ニ重大ナル關係アルモノデ、之等ノ魚族ハ森林ノ蔭影アル爲海岸ニ群集シテ其河ヲ遡ルノデアル。而シテ其時期ハ鮭ハ九月ヨリ一月下旬頃降雨ノ後多少増水シ、河水ノ汚濁シタル時及日没ヨリ翌朝迄又鱒ハ五月ヨリ八月下旬日出前ヲ常トスルモノデアル。

尙沿岸ニ於テハ鱒ノ群集スルモノ多ク、朝夕地曳網ニヨツテ漁獵ガ行ハレテ居ル。

千葉縣

一、所在地

君津郡佐貫町大字龜田字大坪山一二四三番ノ一

二、沿革

本箇所ハ大正八年四月魚附保安林ニ編入サレタモノデアル。

三、所有者及面積

所有者	國
面積	三二・五九〇〇 <sup>町</sup>

四、地況、林況並ニ水底ノ狀況

地況 本ヶ所ハ佐貫町ノ西、東京灣ニ面セル丘陵地ノ一部デ、第四紀層ニ屬スル砂質壤土デアル、而モ大部分急斜地ニシテ一部ハ甚險阻デアル。

林況 黒松ヲ主トシ上木樹齡約八〇年、下ニハ約一五年ノ天然生黒松密生シテ居ル、而シテ一町步當平均六五〇石ノ蓄積ヲ有スル。

水底ノ狀況 砂地。

五、森林施業狀況

専ラ天然生稚樹ヲ撫育シテ居ルニ過ギナイ。

六、魚附林ノ効果

君津郡内灣ノ入口タル富津崎ヨリ金谷ニ至ル沿岸ハ、房州「洲ノ崎」ヨリ一直線ニ金谷、竹岡ノ連山ヲ望ンデ魚群ノ襲來スル所デ、沿岸山脈ニ繁茂セル森林ノ蔭影ノ海面ニ映ジ、或ハ森林反射作用ノ爲機敏ナル魚族ハ自己ノ危險防止上之レヲ望ンデ來ルモノノ様デアル。



近時對岸神奈川地方ノ魚族ノ減少ヲ見ルニ人口ノ増加ニ連レ山野ハ開拓セラレ家屋ノ構造ハ「セメント」及金屬製ノ屋根次第ニ多クナリ、其ノ海面ニ反射スル光線ハ魚族ニ恐怖ヲ感ゼシムル結果、一時的ニいはし等ノ襲來スルコトアルモ根付、磯付魚介藻數等ハ年々減少シ、對岸ノ漁船ハ殆ンド魚附林多キ君津郡地先ニ侵漁シツツアル狀況デアル。

神奈川縣

一、所在地

足柄下郡真鶴町字官林一、一七一番三筆

二、沿革

本箇所ハ大正九年一二月魚附保安林ニ編入サレタモノデ真鶴漁業者結束シテ陳情ヲ重ネタル結果真鶴町ヨリ申請シタモノデアル。

三、所有者及面積

所有者	御料
面積	二六・一九一七 <sup>町</sup>

四、地況、林況並ニ水底ノ狀況

地況 箱根火山脈ニ屬スル輝石富士岩ヨリ成リ上部ハ砂質壤土デ覆ハレテ居ル。

林況 くらまつ、あかまつ、ひのき、さはら、くすのき、しひ等ノ混淆林ニシテ樹齡最高二〇〇年ニ達スルモノガアル、而シテ林相ノ疎密度ハ中庸デアル。

水底ノ狀況ハ岩礁。

五、森林施業狀況

現在ハ被害枯損末ノミヲ伐採シ、一部火災跡ヤ疎開セル所ニくらまつ、やしやぶし及しひ等ヲ植付ケ、下刈、蔓切等ヲ實行シテ居ル。

六、魚附林ノ効果

本ヶ所ハ老齡林鬱蒼タルヲ以テ、初春ハぶり、春ハさはら、秋ハまぐろ、かつを等來襲スルモノ多ク、森林ノ蔭影ノ個所ニハ稚魚ノ蕃殖上効果大デアルト謂ハレテ居ル。

新潟縣

一、所在地

佐渡郡小木町大字小木字海平三六番外四三筆

二、沿革

大字小木字海平三六、字人沖一、四八〇外三筆及字城ノ内三四六外二八筆並ニ大字琴浦字虚谷野一三外二四筆ハ大正八年五



月、其他宇古城ハ大正一〇年三月何レモ主トシテ魚附ノ爲保安林ニ編入サレタモノデアアル。

三、所有者及面積

所有者	神社及私人
面積	〇・九四二六 <sup>町</sup>
私積	八・一六一六
計	九・一一二二

四、地況、林況並ニ水底ノ狀況

地況 基岩ハ輝石安山岩ニシテ砂質壤土デアアル。傾斜ハ個所ニヨリ異ナルモ字海平、虫谷野等ハ何レモ海ニ面シ傾斜四〇乃至五〇度、其他ハ局部的ニ緩斜地アルモ多クハ三〇乃至四〇度、而シテ急斜地ニハ殆ンド表土無ク緩斜地ニ僅カノ砂質壤土ヲ止ムルノミデアアル。

林況 黒松ヲ主木トシテ其他雜木ヲ混ズルモ、字海平ニハ常綠潤葉樹及竹ヲ點生シテ居ル。

水底ノ狀況ハ凡テ砂泥デアアル。

五、森林施業狀況

黒松ヲ主トスル喬林ナルモ殆ンド施業シナイ。

六、魚附林ノ効果

本林ハ其ノ蔭影ニヨリ魚族ヲ招致スルハ勿論、森林一帯ヨリ出ヅル微粒子、或ハ塵埃及樹皮ニ附着スル蟲類ノ脂粉、卵子又ハ草木ノ種實等絶エズ海中ニ入り浮游生物ノ繁殖助成ヲナス結果、沿岸ニハ魚族ノ食餌甚ダ豊富ナル爲毎年二月中旬ヨリ四月下旬ニ至ル間ハやりいかノ回游スルモノ最モ多ク、九月ヨリ十一月ノ候ニ至レバしじゆう、あぶらめ等ノ磯附魚類ノ蕃殖夥シイ、尙晩春ヨリ夏季ノ水溫上昇期ニハ微生物豊富トナル爲鱒、鯖、鯛、鰈等ノ來襲スルモノ甚ダ多イ。

富山縣

其ノ一

一、所在地

氷見郡窪村大字窪字穴畑三、一七二番地外一二二筆

二、沿革

本箇所ハ明治四一年七月魚附保安林ニ編入サレタモノデアアルガ編入前ハ大部分地目畑ニシテ、雜種地、原野等之ニ次ギ、山林ハ比較的少ナカッタ、而シ當地ハ海濱ト耕地トノ間ニ介在シテ帶狀ヲナシ、魚附、防風、防潮並ニ航行ノ目標ニモ關係ヲ有スルモノデアアル、然ルニ本箇所ハ交通至便ナリシガ爲林木ノ高騰ニツレ公益上ノ關係ヲ顧ミズ濫伐ヲ恣ニシ、放任スルニ於テハ全林ヲ伐採シ盡シテ荒廢セシムル虞アルヲ以テ、之ヲ保安林ニ編入シタノデアアル。

三、所有者及面積

所有者	國及私人
-----	------



面	積	國有	八・八七二〇
		私有	一一・〇五一〇
		計	一九・九二二〇

四、地況、林況並ニ水底ノ狀況

海濱ニ近ク平坦ナル砂地デ海拔一五乃至一六尺ニ過キナイ、地味瘠悪、過乾ノ爲松以外ノ成育ニ適セズ、現在黒松ノ純林デ樹齡七〇年生以上、鬱閉度中庸デアアル。水底砂地ニシテ深サハ汀線ヨリ一六〇尺先ニテ三三尺内外デアアル。

五、森林施業狀況

保安林編入後ハ専ラ保護ニ努メテ居ル。

六、魚附林ノ効果

本林附近ノ海底ハ比較的遠淺ナルモ、鰻群ノ來游スルハ主ニ魚附林ノ蔭影ニ因ルモノト言ハレ、其ノ時刻ハ日出及日没前デアアル。而シテ魚獲ノ多キハ鰻ヲ第一トシ鱒、鯖、鰯等之ニ次デ居ル。

其ノ二

一、所在地

上新川郡大廣田村大村字稻干場二四八番

二、沿革

本箇所ハ明治三五年三月魚附保安林ニ編入サレタモノデ、舊藩政時代ヨリ沿岸漁業ノ爲専ラ保護セラレテ來タガ、維新以降漸次伐採セラレ、之ヲ放任スルニ忍ビザル狀況トナリタルヲ以テ、保安林ニ編入シタモノデアアル。

三、所有者及面積

所有者	國
面積	一一・一四一五

四、地況、林況並水底ノ狀況

地況ハ概シテ小砂丘ヲナシ然ラザル所ハ、平坦表土淺イ。

林況ハ黒松ヲ主トスル人工林デ成育良好、林相整備シテ居ル。

水底ノ狀況ハ砂地ニシテ遠淺デアアル。

五、森林施業狀況

保安林編入以來専ラ保護ニ努メテ居ル。

六、魚附林ノ効果

鬱蒼タル森林ノ綠影ハ近海ニ黒ミヲ呈シ、爲メニ冬期ヨリ春期ニ亘リテ鰻其ノ他ノ雜魚來游シ近年漁獲高増加ノ傾向ガアル。又漁業用納屋及民家ノ防風林トシテ好影響ヲ與ヘテ居ル。

石川縣

其ノ一



一、所在地

鳳至郡宇津町宇津イ一一二番

二、沿革

本箇所ハ明治三〇年一二月魚附保安林ニ編入サレタモノデ、日本海ニ面シ魚附上最モ必要ナルモ年々過伐ノ弊アリタルニヨリ之ヲ保安林トシタノデアル。

三、所有者及面積

所有者 公共團體

面積 九・七五〇七<sup>町</sup>

四、地況、林況並ニ水底ノ狀況

地況 日本海ニ面シ、一部ハ東及西ニ向ツテ平均八度内外ノ傾斜ヲナシ、土壤ハ埴質壤土デアル。

林況 上木ハ黒松デ下木ハ雜木ヨリ成リ、樹齡黒松二〇年乃至二〇〇年、雜木ハ七〇乃至八〇年生デ林相ハ疎デアル。

水底ノ狀況 砂泥質ヨリ成リ所々ニ岩盤アリテ多少雜藻類繁茂シ居ル。

五、森林施業狀況

森林法ニ則リ擇伐又ハ帶狀伐作業ニヨリ伐採路地ニハ黒松人工造林ヲ行ヒ、造林後三〇年頃撫育上間伐ヲナシ林木ノ成育ヲ計ルコトトシテ居ル。

六、魚附林ノ効果

森林ノ蔭影ニ依リ、六、七、八月頃ハ鱒、一二月頃ハ鱒、二月三月頃ハ鱒等ガ特ニ本林附近ニ多ク招致セラルルコト

ハ昔ヨリ地元漁民ノ認メテ居ル所デアル。

其ノ二

一、所在地

珠洲郡蛸島村字一字一番ノ外一筆

二、沿革

本箇所ハ明治三七年一月魚附保安林ニ編入サレタモノデ、日本海ニ面シ魚族ノ來襲上重要ナル位置ヲ占メテ居ル。

三、所有者及面積

所有者 公共團體

面積 八・一九〇一<sup>町</sup>

四、地況、林況並ニ水底ノ狀況

地況 本林ハ南及北ニ向ヒ、平均八度内外ヲ以テ傾斜シ、土壤ハ砂デ乾燥地デアル。

林況 黒松人工林デ樹齡一五年乃至四〇年生、林相疎、一部分無立木地ガアル。

水底ノ狀況 砂泥質ヨリ成ルモ砂ハ泥ヨリ多ク遠淺デアル。

五、森林施業狀況

森林法ニ則リ擇伐或ハ帶狀伐作業ニヨルガ、伐採跡地ハ黒松人工造林ヲナシ、其後三〇年頃ニ撫育間伐ヲ行ツテ林木ノ生育ヲ計ツテ居ル。

六、魚附林ノ効果



魚附林編入前森林荒廢セシ頃ニ比シ、近來鱸、鯉等ノ漁獲高増加シテ來タ、之レ全ク魚附林繁茂ノ結果デアルト認メラレテ居ル。

福井縣

一、所在地

大飯郡内浦村大字上瀬二一號眼ノ浦一番外四四筆

二、沿革

本箇所ハ明治三〇年一月及明治三六年一二月保安林ニ編入サレタモノデ、部落民ハ藩政時代ヨリ樹林ノ魚附上ノ効果ヲ認メテ規約ヲ設ケ之ガ伐採ヲ制限シテ居ツタモノデアル。

三、所有者及面積

所有者	面積
公共團體及私人	三・七七二四町
公有	九・九一二六
私有	一三・六九二〇

四、地況、林況並ニ水底ノ狀況

地況 内浦灣ノ西方ニアリ岬ヨリ灣内ニ入ル附近一帶ノ地デ、東北方ニ面シ傾斜四五度内外ナルモ海ニ面スル部ハ五〇度ニ達ス、地質ハ古生層ニ屬シ、土性ハ砂質壤土、地味ハ中庸デアル。

林況 大部分黒松一〇〇年生以上ノ密林デ、樹高八〇乃至九〇尺ニ及ビ、雜木ヲ點生シ一部分ニハ若竹ヲ群生シテ居ル。而シテ岸ニ近ク生ズル黒松ハ海面ヲ蔽フテ晝尙ホ暗キ状態デアル。

水底ノ狀況 海底ハ岩礁又ハ礫デ海藻繁茂シ、其水深ハ岸近クハ七乃至八間二〇〇〇尺沖合ニテハ三〇間内外デアル。

五、森林施業狀況

専ラ保護ニ努メテ居ル。

六、魚附林ノ効果

森林繁茂シテ水中微生物ノ生育盛トナリ且海面ヲ暗カラシムル爲、招致セラルル魚類多ク、昔ヨリ附近ニ於ケル最良ノ漁場トナツテ居ル、即春ハあじ、いはし、とび魚、たこ、いか、ほら、さばノ類多ク、夏ハたこ、まぐろ、秋ハあじ、かます、めばち、ぶりこ、冬ハぶり等デアル。而シテ來襲スル時期ハ春最モ多ク秋之ニ次ギ、夏最モ少ナイ、又其時刻ハ夜間或ハ夕暮ニ來リ日中ハ殆ンド來襲シナイ、更ニ天候ニ就テ見レバ曇天或ハ暴風雨ノ翌日等最多ク、晴天ノトキハ來襲シナイ。

愛知縣

其ノ一



一、所在地

實飯郡三谷町字大島五番外二筆

二、沿革

本箇所ハ大正一一年四月魚附保安林ニ編入サレタモノデ舊幕時代ヨリ共有デアツタガ明治一七年一時私有トナリ更ニ買收セラレテ町有トナル、明治三四年一部ヲ鹽田ニ開墾、明治四三年鹽田廢止跡地ニ造林ヲ行ツタ。

三、所有者及面積

所有者 公共團體

面積(見込) 二〇・〇〇〇〇町

四、地況、林況並ニ水底ノ狀況

地況 三谷町ノ南方約三〇町ノ地點ニ位シ、大島ハ周圍凡ソ半里海拔最高一五〇尺ニ過ギズ、概シテ緩傾斜ヲナシテ居ル。小島ハ周圍凡ソ四町最高一〇〇尺デ傾斜ハ急。地質ハ何レモ花崗岩デ土壤ハ大部分砂土若ハ砂質壤土デアアル。

林況 大島ハ黒松一齊林デ樹齡平均二〇―三〇年目通り周圍二尺前後、一町步當一二〇〇―一三〇〇本存立スル。又小島ハ樹齡四四―四五年生ノ黒松純林デ、樹高六―七間、目通り周圍二尺以上ノモノガ多イ。

水底ノ狀況 大島、小島共其周圍ハ一帯ニ岩礁多ク水深三―四間砂泥質ニシテ海藻繁茂シテ居ル。

五、森林施業狀況

共有林當時ハ落枝、落葉等ヲ亂採セルモ、保安林編入後ハ施業指定ニ從ヒ落葉、下草ノ採取ヲ禁止シ、林木ノ保護ニ努メテ居ル。

六、魚附林ノ効果

本林ハ土砂ノ流出ヲ防止シ風波ヲ和ゲ、附近海中ニ微生物ノ繁殖及海藻類ノ繁茂ヲ助長シテ魚族ノ飼料ヲ豊富ニシ且ツ稚魚ノ棲息ヲ容易ナラシメテ居ル。又本島附近ニハ鱸、つなし、このしろ、ぼら、ひしこ等來襲多キハ本林蔭影ノ効果デアルト唱ヘラレテ居ル。

其ノ二

一、所在地

渥美郡田原町大字片濱字姫島一番

二、沿革

本箇所ハ大正二年一〇月魚附保安林ニ編入サレタモノデ、古ヨリ御料林デ明治四二年昭和元年ノ再度ニ亘リ東端見込約六町步ヲ燒失セルコトガアル。大正二年保安林編入後同四年一〇月私有トナリ、開墾ヲ目的トスル五町步ノ解除申請ニ對シ大正一三年二月農林省告示ヲ以テ不解除處分アリ現在ニ至ツテ居ル。

三、所有者及面積

所有者 私人

面積(見込) 一八・〇〇〇〇町

四、地況、林況並ニ水底ノ狀況

地況 田原町ノ北方半里ノ海上ニアリテ海拔最高二〇〇尺、傾斜概シテ緩ナルモ局部的ニハ急斜地モ尠クナイ。地質ハ斑礫岩ニシテ土壤ハ砂礫ヲ混ジ腐植質ニ乏シキ礫質壤土又ハ埴土デアアル。



林況大部分黒松デ最老百餘年ニ達スルモノアルモ平均六〇―七〇年樹高四―五間平均胸高周圍一尺五寸内外ノモノガ多イ。而シテ黒松林中やまもも、とべら、ゆづりは等混生シ、燒失區域及林内ニハ七―八尺ニ達スル熊笹叢生シテ居ル。

五、森林施業狀況

水底ノ狀況 姫島ノ周圍一帶ハ岩礁ヲ形成シ、砂利及砂泥質デ水深四―五間ニ及ビ海藻類多イ。

古クヨリ御料林デ私有トナリテヨリ之ガ保護管理ニ努ムル外特ニ施業シナイ。

六、魚附林ノ効果

本保安林ノ爲土砂ノ流出ヲ防止シ風波ヲ和ゲ附近海中ニ微生動物ノ繁殖及海藻類ノ繁茂ヲ助ケ、魚旅ノ飼料ヲ豊富ニスル爲稚魚ノ棲息ヲ容易ナラシムル外、鰻、つなし、このしろ、ぼら、ひしこ等ノ群リ來ルハ本林ノ蔭影ノ爲メデアルト言ツテ居ル。

三重縣

其ノ一

一、所在地

北牟婁郡錦村字福濱七番、字鹽濱一〇ノ二外一筆

二、沿革

本箇所ハ明治三九年八月及大正一一年五月魚附保安村ニ編入サレタモノデアル。

三、所有者及面積

所有者 公共團體  
面積 六九・二〇二六

四、地況、林況並ニ水底ノ狀況

地況 本林ハ熊野灘ニ面シ錦灣ノ東方ニ位スル一團地デ、地勢頗ル急峻、山脚ノ波浪打寄スル所ハ岩石露出シテ居ル。基岩ハ砂岩及頁岩ヨリ成リ土壤ハ粘質壤土デ地味ハ中庸デアアル。

林況 うばめがしヲ主トスル常綠潤葉樹ノ密林デ、樹齡ハ一部八―九年生ノモノアルモ大部分三〇年生デアアル、而シテ僅カ頂上ノ峰通りニ三〇―四〇年生ノ黒松點生スルノミデ、遠ク之ヲ望メバ恰モ綠色ノ天鷲絨ノ如ク林相頗ル良好デアアル。

水底ノ狀況 水深ハ概シテ深ク本林ヲ距ル一、三〇〇尺ノ所ニ於テ一―二間内外ニ達シ、水底ニハ岩礁多ク一―三間ノ區域ニ於テ砂又ハ介殼所々ニ岩礁ガアル。而シ南方九町乃至一四町ノ範圍ニハ高島、米島、二子島きをい島波かぶり等ノ小島アリ海中ニハ岩礁多イ。

五、森林施業狀況

本林ハ前述ノ如ク大部分常綠潤葉樹林デ、之ガ施業ハ回歸年二〇年乃至四〇年ノ擇伐法トシ、伐採跡地ハ萌芽更新法ニヨツテ居ル。

六、魚附林ノ効果

字福濱保安林前面ノ海上ニハ錦共同鱒大敷組合經營ノ錦第一號及南方約一三町海上ノ二子島沖合ニ於ケル愛三鱒大敷組合經







九年 一六九、〇三八  
一〇年 二五五、〇七三

滋賀縣

一、所在地

蒲生郡島村大字沖島字番所山四四八番外二三筆

二、沿革

本箇所ハ明治四二年一月魚附保安林ニ編入サレタモノデアル。

三、所有者及面積

所有者	面積
公共團體及私人	一〇・四九一三 <sup>町</sup>
公有	一・七一二三
私有	一一・二二〇六
計	一一・二二〇六

四、地況、林況並ニ水底ノ狀況

魚附保安林タル番所山及山ヶ鼻ハ大網並鮎網漁場ニ面シ、沖島東北隅ノ一團地デ基岩ハ石英斑岩、表土ハ粘質壤土、地味一

帶ニ良クナイ。三〇年乃至四〇年ノ赤松林ヲ主トシ、之ニ雜木ヲ混ジ、一部ニかし、なら等ノ潤葉樹等アリ一般ニ林相疎デアル。水底ハ急斜ヲナシ三尺内外ノ深度ヲ有スル。

五、森林施業狀況

保安林編入後僅少ナル擇伐作業ヲナシタルニ過ギナカツタガ、昭和九年秋ノ風害ニ依リ林木ノ損傷甚ダシク回復ノ見込ナキモノヲ伐採セル爲一部ノ林相疎開シテ居ル。

六、魚附林ノ効果

魚附林ノ地先ニ於テハ四月五月頃大網ニヨル鱒、六月七月頃ハ鮎ノ漁獲多ク、鮎ノ漁獲モ亦相當ニアルガ、之レ魚附林ノ蔭影ニヨル外、天然餌料及營養物ノ流出ニ依ル餌料ノ發生等ニ因ルモノデアル。

京都府

其ノ一

一、所在地

與謝郡伊根村大字平田字青島六

二、沿革

本箇所ハ明治三一年一月魚附保安林ニ編入サレタモノデアル。





三、所有者及面積

所有者 公共團體

面積 四町・一七〇二

三、地況、林況並ニ水底ノ狀況

地況 地質ハ古生層ニシテ、土壤ハ砂礫質、傾斜平均二〇度、島嶼ニシテ東及南ハ外海ニ、北及西ハ伊根灣ニ面シ海拔一三〇尺デアル。

林況 椎ヲ主トスル常綠潤葉樹林デ、一部分ニハかし、もつこく等ヲ混淆シテ居ル、樹齡四〇年乃至一〇〇年。

水底ノ狀況ハ灣内ハ海底泥土ニシテ急ニ深ク、外海ハ岩礁多イ。水深七間乃至二五間デアル。

四、森林施業狀況

從來ヨリ殆ンド施業シタルコトナク、枯損木ヲ伐採スル程度デアル。

五、魚附林ノ効果

日本海西部ヨリ來ル黑潮ハ越前岬ニ妨ゲラレ、若狹灣ニテ大環流ヲ形成スルガ此地方ノ回游魚ハ常ニ之ノ潮流ニ從ヒ回游スルモノデアル。而モ之ノ環流區域ニ近接セル所ニハ森林多ク微生物其ノ他ノ餌料豊富デ鱈、鯖、鰹、其他ノ回游魚族ノ沿岸ニ襲來スルモノガ多イ。而シテ本林ハ伊根灣口ニ位シ、鬱蒼タル常綠潤葉樹林ナルヲ以テ常ニ外海並灣内ニ蔭影ヲ投ズルガ故ニ魚群ノ襲來特ニ多ク青島漁場トシテ丹後灣内漁場中ノ隨一デアル。

其ノ二

一、所在地

熊野郡湊村大字蒲井字旭谷一七三番外一

二、沿革

本箇所ハ大正八年三月魚附保安林ニ編入サレタノデアル。

三、所有者及面積

所有者 私人

面積 四町・七五〇〇

四、地況、林況並ニ水底ノ狀況

地況 海面ニ近接シ、水面六〇―七〇尺ノ所ヨリ黒松林ヲナシ粘質壤土、所々ニ岩盤ヲ露出シテ居ル。

林況 二〇―三〇年生ノ黒松密生シ純林デアル。

水底ノ狀況 水底ハ岩ニシテ沿岸ヨリ急ニ深ク五―一〇間ニ及ブ。

五、森林施業狀況

現在何等ノ施業ヲ行ハナイ、保護法ヲ指定シテ居ル程度ニ過ギヌ。

六、魚附林ノ効果

森林ノ蔭影ニヨリ毎年四月五月頃稚鱈多ク來リ、之ヲ餌トスル丸子ノ漁獲モ本魚附林ヲ遠ザカレル漁場ヨリハ甚ダ大キイト唱ヘラレテ居ル。



兵庫縣

一、所在地

城崎郡口佐津村大字沖浦字大バライ一〇七番ノ二外五筆

二、沿革

本箇所ハ明治三五年四月魚附保安林ニ編入サレタノデアアル。

三、所有者及面積

所有者 公共團體

面積 八二・六二二六<sup>町</sup>

四、地況、林況並ニ水底ノ狀況

地況 概シテ北面シ傾斜約三五度、乾濕度中淺ク、砂質ニシテ地味不良デアアル。

林況 松及雜木ノ針濶混淆林デ樹齡三〇乃至三五年、鬱閉稍疎ニシテ成育不良デアアル。

水底ノ狀況ハ遠淺ニシテ砂多イ。

五、森林施業狀況

保安林編入前ハ荒廢シテ居ツタガ、編入後ハ森林法ノ定ムル所ノ指定條件ニ從ヒ、現在本村有林施業案ニ基キ施業シテ居ル。

六、魚附林ノ効果

森林ノ蔭影ガ直接魚類ノ棲息所クラシムルノ外、魚類ノ好ム「ゴイワシ」ノ棲息ニ適スル爲、之ノ食餌ヲ漁リニ來襲スル魚類甚ダ多ク、從ツテ漁獲モ多イノデアルト謂ハレテ居ル。而シテ其時期ハ五月乃至一〇月ノ頃デ、くろだ、はまち、あかだ、い、ぼら、うぐい、さば、あぢ等ノ種類デアアル。

鳥取縣

其ノ一

一、所在地

岩美郡東村大字陸上字七阪一、八六六ノ二番外一二筆

二、沿革

本箇所ハ明治二三年三月及同四三年九月魚附保安林ニ編入サレタモノデアアル。

三、所有者及面積

所有者 公共團體及私人

面積 公有 一・〇九〇六<sup>町</sup>

私有 二・〇三二五

計 三・一三〇一



四、地況、林況並ニ水底ノ狀況

地況 字七阪及隠畑ノ大部ハ殆ント西ニ面シテ三〇度ノ傾斜ヲナシ、稍適潤、又字西脇ハ北面シテ傾斜三〇度、稍適潤デア  
ル。

林況 字七阪ハ三〇年生黒松林ナルモ其他ハ二〇年生ノ黒松ヲ主トシ雜木ヲ混ジテ居ル。疎密度ハ何レモ中庸デア  
ル。

水底ノ狀況 字七阪分ハ岩礁デア  
ルガ、其他ハ凡テ砂デア  
ル。

五、森林施業狀況

黒松ノ慣行伐期ハ四〇年、常緑潤葉樹ハ同二〇年トシテ居ルガ、現在立木ヲ保護撫育中デア  
ル。

六、魚附林ノ効果

森林ノ爲天然餌料トシテ水苔、水草微生物其他昆蟲類多キヲ以テ鱈、飛魚、鯖、鰻、鮭等蝟集シ附近ノ岩礁並ニ森林ノ  
蔭影下ニ回游スルモノ多イ。

而シテ其ノ時期ハ四季ヲ通ジテ來襲スルモ特ニ中秋ヨリ中春ニ至ル寒冷期ニ最モ多ク、又風浪靜カナ時ニ著シイ。

其ノ二

一、所 在 地

氣高郡正條村大字八東水字魚見谷二、四一九外六字ニ亘リ二二筆

二、沿 革

本箇所ハ明治三一年一月魚附保安林ニ編入サレタモノデア  
ル。

三、所有者及面積

所 有 者	私 人
面 積	八・四九二八 <sup>町</sup>

四、地況、林況並ニ水底ノ狀況

地況 正條村ノ西北端ニ位シ概シテ北方ニ向ヒ四〇度乃至四五度ノ傾斜ヲナシ、基岩ハ玄武岩デ土層淺ク適當ノ水濕ヲ保ツ  
モ地盤ノ結合カハ弱イ。

林況 三〇年生ノ黒松デ鬱閉度適當ニシテ地被物ガ多イ。

水底ノ狀況ハ岩礁多イ。

五、森林ノ施業狀況

現存スル立木ヲ保護撫育スルノミデア  
ル。

六、魚附林ノ効果

本林ノ爲天然飼料タル水苔、水草、微生物其他昆蟲類ヲ多ク供給スルガ故ニ、招致セラルル魚族ハ甚ダ多イ。即チ鱈、  
鱈、烏賊、小鱈、鰻、鮭等デ特ニ鱈、鰻、小鱈等ハ群ヲナシテ來襲スル。而シテ小鱈ハ五、六月頃、中大羽鱈ハ二月三月何レ  
モ午後三―四時頃來襲シ、又鱈ハ三、四、五月頃主トシテ正午頃、烏賊ハ五、六、七月頃主ニ夜間、鮭、鰻ハ六月ヨリ一〇月  
ニ亘リ午前八時頃來襲スルモノデア  
ル。



其ノ一

一、所在地

八束郡野波村大字野波字丸山六八番外二〇〇筆

二、沿革

本箇所ハ昭和四年四月魚附保安林ニ編入サレタモノデアル。

三、所有者及面積

所有者	私人
面積	三三・〇一〇〇 <sup>町</sup>

四、地況、林況並ニ水底ノ狀況

急斜地ニシテ地味中庸、黒松ヲ主トシ雜木ヲ混ズ。沿岸ハ絶壁ニシテ水底深く迫リ岩石疊々タル箇所ガ多イ。

五、森林施業狀況

魚附林ノ大部分ハ小面積ノモノデ所有者ヲ異ニスル故必要ニ應ジ施業指定ノ範圍内ニ於テ擇伐ヲナスニ過ギナイ、而シテ其伐採樹齡ハ黒松ハ五〇年デアル。

六、魚附林ノ効果

其ノ効果ハ森林ノ蔭影ニヨリ魚類襲來スルモノト言ハレ、かます、ぼら、とびうを、いはし、いか等ハ其主ナルモノデ、か

ます、ぼらハ午前六時頃、とびうを、いはしハ午後六―七時、いかハ午後八時ヨリ午前三―四時迄デアル。

又天然飼料ノ豊富ナル爲繁殖ノ盛ナルモノハ、鮑、さざえ等デ雜魚ノ來ルモノモ尠クナイ。

其ノ二

一、所在地

那賀郡都濃津町字先折居二、二一六番ノ五

二、沿革

本箇所ハ明治三〇年一二月魚附保安林ニ編入サレタモノデアル。

三、所有者及面積

所有者	公共團體
面積	六・九七〇〇 <sup>町</sup>

四、地況、林況並ニ水底ノ狀況

急斜地ニシテ地味中庸、林木ハ黒松ヲ主トシ生長良好、一部ニ無立木地ガアル。

水底ハ砂地ナルモ岩石所々ニ隆起シ比較的深イ。

五、森林施業狀況

必要ニ應ジ施業指定ノ範圍内ニ於テ立木ヲ擇伐スルガ、其伐採齡ハ主木タル黒松ハ五〇年ヲ標準トシテ居ル。

六、魚附林ノ効果

能ク繁茂スル松ノ蔭影ニヨリ鯖、鯆等ノ魚族群ガリ來リ他ノ漁場ヨリモ漁獲高著シク多イ、而モ其時期ハ四、五、六、一〇



乃至一月ノ候デアル。

岡山縣

一、所在地

邑久郡裳掛村大字虫明字長島外五字五筆

二、沿革

本箇所ハ明治三六年四月魚附保安林ニ編入サレタモノデ、其ノ面積二七九町一八二五步デアルガ、内二町〇七二二八大正一二年三月解除サレ、其ノ後本島内ニ國立癩療養所設置サルルニ當リ、昭和三年七月八七町〇二二二步、同六年四月〇・町七〇二七、同八年三月〇・町九六一八步ヲ解除シテ内務省ニ移管シ、次デ大阪外島癩療養所ヲ本島ニ移轉サルルニ際シ、昭和一二一年一月一町四七〇〇步ヲ解除シタノデアル。

尙同村字梅井立外四字ニ亘ル五ヶ所ハ明治三六年四月魚附保安林ニ編入サレ、當時私有デアツタガ、本島ニ國立癩療養所設置サルルニ當リ昭和二年一二月所管ヲ内務省ニ移轉シタモノデアル。

三、所有者及面積

所有者 國

面積	一九四・七四二七(農林省)
	七・六三二一(内務省)
計	二〇二・三八〇八

四、地況、林況並ニ水底ノ狀況

地況 基岩ハ秩父古生層ニ屬スル水成岩ニシテ土地ハ適潤山上部ハ緩傾斜ナルモ山腹以下ハ平均二五度ノ傾斜ヲナシテ居ル。

林況 黒松、赤松ノ混淆天然林デ、林齡四〇年乃至七〇年平均五〇年生鬱閉中庸ノ林相ヲ呈シ、下木トシテ灌木ヲ生ズ。

水底ノ狀況 小灣個所ハ砂堆積シ遠淺ナルモ、其ノ他ハ岸ヨリ數間乃至十數間ノ間ハ岩石多ク、ソレヨリ沖ハ泥土デ、岩石ニハ俗稱ガラ藻、泥土ニハ俗稱あぢ藻等密生シテ居ル。

五、森林施業狀況

農林省所管保安林ハ施業案ニ基キ輪伐齡六〇年回歸年二〇年ヲ以テ擇伐喬林作業ヲ行ヒ、又内務省所管ノ保安林ハ字梅井立ノ分ハ大正一二年九月極メテ弱度ノ間伐ヲ行ヒ、宇九反田分ハ僅カニ擇伐セルノミデ、他ハ何等ノ施業ヲ行ハナイ。

六、魚附林ノ効果

長島ノ周圍ノ海面ハ古來本縣沿岸有數ノ漁場デ、たひ、いか、ぼら、せい、たなご、いな、ちぬ、とら、めばる、つなし等ノ漁獲多ク、長島ノ周圍海面ニ約七〇ヶ所ノ壺網ヲ設置シテアル。斯ク多獲ナルハ一面潮流及海底ノ狀況ニモヨルガ、魚附林ノ蔭影ニ負フ所大ナルモノト言ハレル。而シテ本島ニ國立癩療養所設置サレ、其ノ附近ハ海岸近クマデ森林ヲ伐採シ、其ノ跡地ハ切取土砂ヲ排出シテ裸地トナリタル爲、其ノ前面海中ニ設置サレタル壺網五ヶ所ハ漁獲著シク減少シタ事實ガアルガ、



之レ全ク魚附林ノ影響デアルトノ事デアル。

廣 島 縣

其ノ一

一、所在地

賀茂郡竹原町字横島山

二、沿革

本箇所ハ大正三年六月魚附保安林ニ編入サレタモノデアル。

三、所有者及面積

所 有 者 國

面 積 五・九八二四

四、地況、林況並ニ水底ノ狀況

南方ニ面シ約四〇度ノ急斜地デ七〇—八〇年生ノ黒松密生スルノ外雜木ヲ混生シ生育ハ良好デアル。  
海底ハ砂利ニシテ水深三乃至四間デアル。

五、森林施業狀況

主林木ハ伐採スルコトナク僅カニ枯損木其ノ他ヲ伐採スルニ過ギヌ。

六、魚附林ノ効果

本林附近ハ潮流緩漫ナル爲鱒ノ移動期ニアラザル冬季ハ其ノ蔭影ヲ利用シ安息所トセル如ク、毎年九月ヨリ翌年三月頃迄特ニ鱒密集シ來リ、一網能ク數百圓ノ漁獲アル程デ他ノ漁場ニ優レ居ルハ魚附林ノ爲メトセラレテ居ル。

其ノ二

一、所在地

豊田郡豊濱村字洞井一、三三二番外一二筆

二、沿革

從來魚附上ノ効果大ナルニ鑑ミ所有者ニ於テ德義上伐採セズ現在保安林デハナイガ、保安林同様ニ取扱ツテ來タモノデア  
ル。

三、所有者及面積

所 有 者 私 人

面 積 一・六八一九

四、地況、林況並ニ水底ノ狀況

南方ニ面シ四五度ノ急斜地デ五〇年生内外ノ黒松密生シ生育ハ中庸デア  
ル。水底ノ狀況ハ岸ヨリ急深ニシテ約五間デア  
ル。

五、森林施業狀況



從來魚附上ノ關係ヲ顧慮シ、所有者ニ於テモ伐採スルコトナク、僅ニ落葉、落枝ヲ採取スル狀態デアル。

六、魚附林ノ効果  
森林ノ影響ニヨリ魚族ノ來群スルモノ多ク就中鰯、鯛、黒鯛、鱸、鰯等ノ漁獲多イ。而モ冬季蔭影ヲ好ンデいかなご密集スルヲ以テ之ヲ食餌トスル鯛ノ來襲多ク常ニ豐漁デアル。

山口縣

其ノ一

一、所在地

阿武郡六島村大字大島字長磯第三番ノ二外一七筆

二、沿革

本箇所ハ大正六年二月魚附保安林ニ編入サレタモノデ從來ヨリ漁業上最モ重要ノ關係ヲ有シ、特別ノ保護ヲ加ヘ來リシモノデアル。

三、所有者及面積

所有者 公共團體

面積 一〇・一二二四<sup>町</sup>

四、地況、林況並ニ水底ノ狀況

地況 本林ハ日本海ニ介在スル六島村大島ノ東北海岸部ニアリテ日本海ニ面シ三〇度乃至四五度ノ傾斜デアル。局部的ニハ基岩タル玄武岩ノ絶壁ヲ露出シ、表土ハ概シテ淺キモ肥沃デアル。

林況 黒松一〇〇年乃至一五〇年生ノモノ密生シ、下木トシテつばき、ひさかき、かし等ノ常緑潤葉樹ヲ交ヘ、生育概シテ良好ニシテ鬱蒼タル密林ヲ成シテ居ル。

水底ノ狀況 沿岸ハ水深二五間ニ達シ、海底ハ砂利デアルガ、上方ノ森林ヲ反映シ、早朝ノ時餘ヲ除ケバ晝間ニ於テモ日光ノ直射ヲ見ザル暗黒色ヲ呈スル。

五、森林施業狀況

森林法ノ規定ニ從ヒ擇伐作業ヲ原則トシ、常ニ森林ノ鬱閉ヲ破ラザル様施業シテ居ル。從來落葉及落枝等ハ燃料用トシテ採取シテ居ツタガ、近時魚附的効果ノ大ナルト、地力ノ減退ヲ慮リ、地元民申合セ一切入林ヲ禁止シテ保護ニ努メ、殆ンド禁伐林同様ニ取扱ツテ居ル。

六、魚附林ノ効果

鬱蒼タル森林ノ蔭影ヲ求メテ魚族ノ回游スルモノ最モ多キハ本漁場ノ特徴トモ云フベク、其種類ハぶり、さわら、しび、さば、あぢ、いわし、まだい、まぐろ、いか等デ、毎年二月三月ノ候最モ豐漁デアル。而シテ本漁場ハ大島漁業組合所屬ノ大數漁場デ通稱名切漁場トシテ代表的ノモノデアル。

其ノ二

一、所在地



大島郡安下庄町大字西安下庄甲山第一、四六八番ノ一

二、沿革

本箇所ハ明治三五年一〇月魚附保安林ニ編入サレタモノデアアル。

三、所有者及面積

所有者	私人
面積	一・九七〇五 <sup>町</sup>

四、地況、林況竝ニ水底ノ狀況

地況 周防灘ニ面シ安下庄灣ノ中央部ニ突出スル小岬ノ尖端ヲ占メ、傾斜平均四〇度西南ニ向ツテ低下シテ居ル。基岩ハ花崗片麻岩ヨリ成リ汀線ハ岩盤ヲ露出シ斷崖トナル。

林況 黒松七〇年乃至八〇年生ノ疎林デ、下木トシテしきみ、さかき、ひさかき、つばき等ノ常緑闊葉樹、其他海岸性雜木類密生シテ鬱閉度密デアアル。

水底ノ狀況 附近海底ハ泥土ニシテ水深一二乃至一七間デアアル。

五、森林施業狀況

施業法ハ擇伐作業ニヨルモ現在ハ殆ンド伐採ヲ中止シテ居ル。即チ本林ノ後方兩側ハ安下庄町市街地デ、森林ハ灣内唯一ノモノデ、一部伐採ノ爲著シク漁獲ノ減少ヲ來シタ事實ガアツタ、ヨツテ現在ハ殆ンド禁伐同様トシ町民モ能ク保護シテ居ル。

六、魚附林ノ効果

本林ハ通稱甲山ト稱ビ、安下庄灣内漁獲多キハ全ク本保安林ノ効果デアルト言ハレ、其ノ漁獲高ハ年平均一萬圓ニ達シ、本

町概要ノ漁場デアアル。

而シテ本灣内ノ漁期ハ八月デ晝間ニ於テ作業シ且ツ漁場ハ海岸ヨリ七〇―八〇間ヲ隔ツルニ過ギザレバ森林ノ影響ハ極メテ大ナルモノガアル。

漁獲セラルル種類ハ鱸、さより、たら等最モ多イ。

其ノ三

一、所在地

阿武郡奈古村大字奈古字沖浦遠嶽一四四

二、沿革

本箇所ハ明治三六年五月魚附保安林ニ編入サレラルモノデアアル。

三、所有者及面積

所有者	私人
面積	一三五・九一一八 <sup>町</sup>

四、地況、林況竝ニ水底ノ狀況

地況 本保安林ハ奈古村ノ最北端日本海ニ面スル山側一帯ヲ占ムル廣大ナル地域デ、傾斜二五度乃至四〇度ヲ以テ北方ニ向ツテ低下シ、最モ高キハ海拔一三七二尺ニ達セル部分ガアル。而シテ玄武岩ヲ基岩トスル肥沃ナル土壤ヨリ成ツテ居ル。

林況 三〇年乃至六〇年生ノ黒松ヲ主木トシ、溪間部ハかし、なら、しひ、つばき、とべら等ヲ混淆スル雜木林ヲナシテ居ル。立木度概シテ密、生育旺盛デアアル。



五、森林施業狀況

施業法ハ單ニ下木ノ雜木ヲ伐採スルニ止マリ、主林木ノ伐採ハ控ヘテ居ル。

六、魚附林ノ効果

海拔高比較的高ク且ツ大面積ノ魚附林ナルヲ以テ其ノ蔭影遠ク里餘ニ達シ、直下ノ海ハ之ノ天恵ヲ利用シテ鱒落シ網漁場ニケ所ヲ設ケ年漁獲高五萬圓ニ達スル狀況デアル。而シテ本地方ニ來ル魚族ハ毎年冬期ハ日本海岸ニ沿ヒ北ヨリ南へ、夏期ハ南ヨリ北へ移動シ、之等ハ森林ノ蔭影ニ接近セントシテ陸地ヲ距ル數十間ノ所ニマデ來游シ、本地方ノ豐漁ヲ見ルノデアアル。本漁場ニテ捕フル魚族ノ主ナルモノハぶり、しび、わかな、いか、さわら、たひ等デアアル。

德島縣

一、所在地

那賀郡見能村字南林二七一番外八筆

二、沿革

本箇所ハ明治三七年二月魚附林ニ編入セラレタルモノデアアル。

三、所有者及面積

所有者 私人

面積 一・六六〇〇町

四、地況、林況並ニ水底ノ狀況

東南ニ面シ傾斜四〇度、土壤ハ砂質壤土。林況ハ三〇—四〇年生ノうばめがし及雜木ノ混淆林デアアル。水底ハ概シテ遠淺ノ砂地デ貝類ノ生棲ニ適スル。

五、森林施業狀況

一五年生以上ノモノヲ擇伐シ其後ハ萌芽ニヨリ更新スル。

六、魚附林ノ効果

最近磯漁業ハ年々衰微ノ一途ヲ辿ルモ、本村ニ於テハ差程著シカラズ、殊ニ本林ノ近海ニ於テハ鱒、鰍等ノ地曳網ニヨル漁獲多ク晝間沖合ヲ游戈セル漁群モ夕刻ヨリ林蔭ヲ慕イテ沿岸ニ近ヅク性ヲ利用シ大漁スル場合モアリテ、森林ノ魚附作用ニ負フ所大ナルモノガアルト稱シテ居ル。

香川縣

一、所在地

小豆郡福田村大字福田字金ヶ崎乙一、二一四番地、同字竿ヶ原乙一、二一一番地外二筆

二、沿革



字金ヶ崎ハ明治三七年三月編入サレタモノデアツテ元國有タリシヲ拂下ゲ現在私有トナル。  
字竿ヶ原ハ明治三八年一月編入サレタルモノデ、從來ヨリノ私有デアル。

三、所有者及面積

所有者 私人  
面積 六町三五〇一

四、地況、林況並ニ水底ノ狀況

本林地ハ小豆島ノ東北岸ニ位シ一見半島狀ヲナセル一離島デ、基岩ハ花崗岩、海岸ニハ各所ニ激浪ノ爲浸蝕サレ洞窟又ハ凹穴狀ヲ呈シテ居ル。

海岸ノ斷崖ニハ四〇―五〇年生ノうばめがし及黒松ノ矮小ナルモノアリ、更ニ其ノ上部ニハ五〇―六〇年生ノ黒松ヲ上木トシうばめがし及やまもゝヲ下木トセル中林デ、落葉地被物等堆積ス、從ツテ天然飼料多ク繁殖スルノ狀況ヲ呈シテ居ル。  
水底ノ狀況 水深ハ三三〇尺先ニテ三三尺内外一六〇尺ノ所ハ細砂デ海藻ヲ生ズル。

五、森林施業狀況

字金ヶ崎ハ保安林編入ト同時ニ施業法ヲ指定シ(一)禁伐、(二)雜產物ノ採取ヲ禁ズ、(三)自然生ヲ撫育シ、うばめがし、黒松等ヲ植栽シ、(四)荒廢地ニハ工事ヲ施ス)舊法ニヨル禁伐林トシテ取扱ヒ現行法施行ト同時ニ引繼ギ同様ノ施業法ヲトツテ居ル。又字竿ヶ原分ハ編入ト同時ニ(一)木ハ四〇年以上ニ達セザレバ伐採スルコトヲ得ズ、(二)伐採ハ點狀擇伐ニヨルコト、(三)下草ノミノ採取ヲ許可ス、(四)天然生ヲ撫育シ且ツ黒松ヲ補植スルコト、(五)樹木ニ被害ナカラシムル様注意スル事等ヲ決定、所有者ヲシテ成林撫育ノ任ニ當ラシメテ居ル。

六、魚附林ノ効果

本林ニヨリ天然飼料ヲ多クシ、土砂ノ流出ヲ防止シ或ハ降水時ニ於ケル海水比重激變緩和其他綠蔭等ノ影響ニヨリ、本林附近ニテ漁獲高ハ一箇年平均一六、〇〇〇圓餘ニ達シテ居ル。

而シテ魚ノ種類ニヨリ魚附的ノ効果ヲ異ニスル様デアル。即、鯛及ちぬハ春期(三月―六月)ノ候明石海峡附近ヨリ本島東海岸ニ來ルガ、之レ森林ノ綠蔭ヲ求メテ回遊シ舉動落付ヲ呈シテ居ル、朝五時ヨリ正午迄、曇天暖雨ノ時ニ魚群多ク、晴天ノ時ハ特ニ森林近クニ於テ魚獲多イガ、之レ蔭影ヲ好ム性アルニヨルモノト言ヘル。

いかハ五―六月ノ候近海ヨリ蔭影ヲ求メテ來リ、暖氣、曇天ノ日ニ大漁ガアル。

鯛ハ六月末ヨリ翌年一月頃迄大群ヲナシテ小豆島東岸ニ來ルガ、森林ヨリノ天然飼料ヲ好ム關係上、最モ多ク飼料ヲ繁殖セシムル本林近クニ來游スルモノデアル。又鯖ハ九月ヨリ一〇月ニ來游スルモノ甚ダ多イ。

愛媛縣

其ノ一

一、所在地

越智郡櫻井町大字櫻井甲一一九二  
同 字江口山乙三三三外一



同 字平市島乙四一ノ一外一

二、沿革

甲一九二番ハ明治三七年二月、乙三三外一ハ明治四三年五月、乙四一ノ一外一ハ昭和四年五月、何レモ魚附保安林ニ編入セラレタモノデアル。

三、所有者及面積

所有者	國、公共團體及私人
面積	國有 二・三九一八 <sup>町</sup> 公有 三・一一〇八 私有 〇・八五〇三 計 六・三五二九

四、地況、林況並ニ水底ノ狀況

地況 本林地ハ突出セル龍神鼻ニアル一團地デ東方ニ傾斜シ、大部ハ二〇乃至三〇度ナルモ一部平坦地モアル。地質ハ花崗岩ニシテ土壤ハ砂質壤土又ハ砂土デ地味中ノ下、海岸森林ノ延長六六〇間海拔高二六〇尺デアル。

林況 主林木ハ三〇年乃至一〇〇年平均六〇年生ノ黒松デ、部分的ニ檜、櫟其他ノ潤葉樹ヲ混淆シ、疎密度中デ、過熟林分ノ生長ハ良好デナイ。

水底ノ狀況 櫻井町沿岸ハ底質砂及泥デ、岸ヲ距ル二七五間ニテ水深二間。而シ平市島附近ハ底質砂殻、岸ヲ距ル二七五間ニテ水深六間デアル。

五、森林施業狀況

面積小ナルガ爲保續的ニ施業困難ナルガ故ニ必要ニ應ジ間伐スルニ過ギヌ。

六、魚附林ノ効果

本林ハ隣接セル永納山國有林ト共ニ二十數年前迄ハ、禿裸地及崩壞地多キ荒廢林地デ、之ガ爲海岸附近ニ魚族ノ來集スルコト殆ンド無カツタガ、保安林ニ編入セラレテ森林 復舊スルニ伴ヒ漸次魚族ノ群集スルモノ多ク、現在鬱蒼タル林ノ蔭影ニ集マルモノガ増加シテ來タ。而シテ之ノ魚附林ハ大部分松ノ單純林デ飼料乏シケレバ主トシテ森林ノ蔭影ニ因ルモノト地方漁民ノ間ニ認めラレテ居ル。而モ群游スル魚族ノ種類ハ時期、氣象等ノ關係ニヨリ異ナルガ、ほら、たい、いわし、いかなご、かれい、たなご、ちぬ、いな、このしろ、すゞき、さはら、あじ、うるめ、めばる、いかなごデアル。

其ノ二

一、所在地

南宇和郡内海村大字内海字由良山一ノ一外四筆

二、沿革

本箇所ハ明治三一年一月及大正一二年三月ノ二回ニ魚附保安林トシテ編入セラレタルモノデ、元不要存置國有林デアツタガ、本村網代部落ガ拂下ゲヲ受ケ、大正一一年七月村ニ統一セルモノデアル。

三、所有者及面積

所有者	公共團體及私人
面積	公有 六〇・五八二四 <sup>町</sup>



面

積

私有

三・三四〇四

計

六三・九二二八

四、地況、林況並ニ水底ノ狀況

地況 彎曲急斜シテ平坦地乏シク、由良崎ヨリ磯崎ニ至ル灣内ヲ區劃シ、土地狹長其海岸線ハ約三里ニ及ンデ居ル。而シテ本林地ハ南向ツテ三〇乃至四〇度ノ急斜ヲナシ海岸ハ岩壁状態ヲナセル所過半ヲ占メ地味淺ク瘦惡デアル。

林況 黒松ノ天然生ニ雜木、うばめがし等ヲ交ヘ其樹齡三〇乃至五〇年平均三五年内外デ生長不良、然レドモ雜草其他ノ地被物ハ多イ。

水底ノ狀況 底質泥ニ粗砂ヲ混ズ、距岸一〇〇間デ水深三〇乃至二八〇尺。

五、森林施業狀況

四〇年生以上ノ松ノミ擇伐ヲ行フ事ガアル、又撫育ノ爲メ間伐ヲ行フモ、主トシテ天然更新ニヨツテ居ル。

六、魚附林ノ効果

本林附近沿岸ノ水底ハ概シテ深ク、且ツ森林ノ蔭影トニヨリ特ニ濃青色ヲ呈シテ居ル、而モ太平洋ヨリ黒潮ノ一部分流入スル關係上本縣東部海洋ニ比シ水温ガ著シク高イ、シレバ黒潮ノ流ニヨリ來集スル鱈、まぐろ、かつを等ノ魚族ニシテ突出セル由良岬附近ヲ回游スルモノモ森林ノ蔭影ニ依リテ内灣ニ誘致セラルルモノガ多イ、之レ森林内ニ生ズル昆蟲其他ノ食餌或ハ森林ノ爲メ繁殖セラルル水中微生物等ヲ求ムルニ因ル爲メデアル。斯クノ如ク沖合ヨリ來襲スル魚族ノ魚道ヲ轉ジテ此半島沿岸ニ近ヅカシムル爲森林存置ノ如何ニ重要ナルカハ漁民ノ等シク體驗スル所デアル。

來集スル魚族ハ時期及氣候ニヨリ異ナルガ、いはし、あぢ、さば、かつを、まぐろ、ひらめ、かながしら、あまだい、はま

ち、ぶり、たひ、ちぬ、あいご、しびかつを、ぼら、このしろ、むろ等デアル。

其ノ三

一、所在地

喜多郡長濱町大字長濱山二七八ノ一外三

同 大字青島字向山外八字ニ亙リ七四筆

二、沿革

本箇所ハ明治四〇年九月魚附保安林ニ編入セラレ、大正一一年一月及大正三年一二月道路改修ノ爲其一部解除セラレタ。

三、所有者及面積

所有者	面積
公共團體及私人	〇・二六二三
公有	二二・〇二〇三
私有	二二・二八二六
計	二二・二八二六

四、地況、林況並ニ水底ノ狀況

地況 保安林ノ大部分ハ青島ニアリテ、島ノ周圍沿岸一體ニ所在スルヲ以テ各方向ニ面シ傾斜二〇度乃至四〇度。海拔最高三二四尺埴質壤土ノ乾燥地デアル。

林況 樹種ハ黒松、赤松、うばめがし、しひ、其ノ他ノ雜木混ジ、樹齡ハ二〇年生ヨリ一二〇年生デ一部疎林ノ所アルモ概



シテ中庸ノ林相ヲ呈シテ居ル。

水底ノ狀況 青嶋附近ノ底質ハ泥、粗砂殼、距岸五町ニテ水深五〇乃至一二〇尺。又長濱港附近ハ泥、砂。距岸五町ニシテ水深一五乃至四〇尺。

五、森林施業狀況

本林ハ魚附上最モ重要ナルヲ以テ島民ハ自覺シ申合之ヲ愛護シ、時ニ撫育ノ爲小柴、下草等ヲ刈リ取ル程度デ林木ノ伐採ハシナイ。

六、魚附林ノ効果

前記ノ如ク本町ノ魚附林ハ九割ハ青島ニアリ、青島ノ住民ハ全部漁業ニ従事シ、魚附林ノ効果如何ハ住民ノ生活ニ重大ノ影響ガアル。而シテ青島ノ漁業ハ年ト共ニ隆盛ニ赴キ漁獲高又多キハ他ノ原因ニヨル所アルト雖モ、佐田岬沖合ヨリ回游スル魚族ハ青島森林ノ蔭影ニ隠レ、或ハ避敵ノ便アル爲トモ認メラレ、又風雨等ニヨリ絶エズ魚族ニ食餌ヲ送り或ハ水中微生物ノ繁殖ヲ助ケルニモヨルノデアルト見ラレテ居ル。而モ青島ノ住民ハ全部漁業者ニシテ魚附林ノ効果ノ大ナルヲ體驗スルヲ以テ、能ク山林ヲ繁茂セシムルコトハ自己ノ生命線ト心得、最モ森林ノ愛護ニ努メテ居ル。

而シテ本林附近ノ沿岸ニ招致セラルル魚族ハ、其ノ種類及時期或ハ氣象關係等ニヨリテ異ナルガ、たい、すゞき(二月―五月)、あはび(一月―二月)、いはし、あぢ、さば、はまち(年中)、かれい、ふか、はも、こち(以上一月―二月)、はぎ(六月―一〇月)、いかなご(年中)、このしろ(九月翌年六月)等デアル。

高 知 縣

一、所 在 地

幡多郡奥内村大字古満目字古満目向山三三〇

同 大字頭集字赤高山六六〇

二、沿 革

本箇所ハ明治三四年二月地元古満目部落民ノ申請ニヨリ魚附保安林ニ編入サレタモノデアル。

該山林ハ藩政時代ニ於テハ松、うばめがし、やまも、其ノ他雜木繁茂シ樹影ハ港内ヲ覆ヒ、魚族ノ來集スルモノモ頗ル多カツタ、而シ維新以後森林ハ逐次伐採セラレ、或ハ失火ノ災厄ニ遭ヒテ荒廢シ來リ、浦尻川ヨリ土砂ノ流出多ク、爲メニ魚族ノ來游著シク減少シタルヲ以テ林相、回復維持ノ必要ヲ痛感スルニ至レルモノデアル。

三、所有者及面積

所 有 者 國及私設團體

面 積 五九・八二一六

四、地況、林況並ニ水底ノ狀況

地況 本林ハ奥内村南岸ノ漁部落タル古満目ノ港口ヲ扼セル魚附林デ、古満目向山ハ半島狀ヲナセル古満目崎ノ岬端ニアリテ北及東ニ面シ、海拔二六〇尺。赤高山ハ概シテ南ニ向ヒ海拔約三六尺、傾斜何レモ四〇度。基岩ハ砂岩ニシテ砂質土壤デアル。



林況 古満目向山ハたぶのき、しひ等ヲ主トスル雑木八割、松二割ノ混淆林デ、雑木ハ三〇年、松ハ五〇年生、林相密。又赤高山ハうばめがし其他雑木八割、松二割デ何レモ三〇年乃至四〇年ノ混淆林デ、林相ハ密デアアル。

水底ノ狀況ハ急傾斜ヲナシ水深九間乃至一一間港内奥ハ遠淺ニシテ三間位。砂礫及泥砂デ海藻類發生シテ居ル。

五、森林施業狀況

回歸年ヲ一五年トシ直徑一寸以上ノモノノミ蓄積ノ五割ヲ擇伐シテ更新スルコトトシテ居ル。

六、魚附林ノ効果

明治三四―三五年頃古満目灣附近一帯ノ森林伐採ノ結果、其ノ後數年間漁獲高減少ノ傾向ヲ來タシタル爲、保安林編入後專ラ森林愛護ニ留意スルニ至リ、爾來森林ノ回復ト共ニ逐年漁獲高ヲ増加シ、今ヤ高知縣下屈指ノ漁場トシテ知ラルルニ至ツタ。

招致セラルル魚族ハ鱸、鯉、鯔、鮪、鰻、目近、鯉及鯽等デ、朝夕林影ヲ追フテ港内ニ來リ、日中ハ港外ニ去ルト謂ハレテ居ル。

福 岡 縣

一、所 在 地

糸島郡芥屋村大字姫島字神ノ木六六九番

二、沿 革

本箇所ハ明治三〇年一二月魚附保安林ニ編入サレタモノデ元國有デアツタガ明治三八年拂下テ私有トナツタモノデアアル。

三、所有者及面積

所 有 者	私 人
面 積	一三・六〇〇〇(見込一五・五〇〇〇)

四、地況、林況並ニ水底ノ狀況

本林ハ傾斜四〇度ノ急斜ヲナシ、四〇―五〇年ノ雑木ヲ密生シテ居ル。水底ノ狀況ハ岸ヲ距ル二〇〇間迄ハ瀬ヲナスガ、ソレヨリ砂地トナリ。水深一五間デアアル。

五、森林施業狀況

殆ンド伐採スルコトナク、禁伐同様ニ取扱ツテ居ル。

六、魚附林ノ効果

本林ハ姫島ノ北端ニ連互シ大團地ヲナスガ故ニ、之ガ蔭影ト天然飼料ノ發生スル影響ニモヨリ各種ノ魚族ガ集マルノデアアルトセラレテ居ルガ、此附近ノ近海ニ於テハ最重要ナル漁場デアツテ其ノ漁獲物ヲ季節的ニ分テバ左ノ種類デアアル。

春 水いか、くさぎ、めばる、ちぬ、たなご、ばく。

夏 あぢ、さば、めばる、わり、いさき、すゝき、ばく。

秋 かます、あぢ、たなご、めばる、ばく、いさき、すゝき。

冬 めばる、たなご等。



佐賀縣

一、所在地

東松浦郡入野村大字鶴牧字船當津一、二六七番地

二、沿革

本箇所ハ明治三九年一二月魚附保安林ニ編入サレタモノデアル。

三、所有者及面積

所有者 國

面積 二・八四〇〇<sup>町</sup>

四、地況、林況並ニ水底ノ狀況

地況 本林ハ假屋灣内南寄りニ位シ海拔一六五尺内外ノ一小弧島ニアリ、基岩ハ砂岩、土壤ハ砂質壤土デアルガ、局部的ニハ腐植質ノ所モアツテ淺イ。一〇—二〇度ノ傾斜ヲ以テ北西ニ面シテ居ル。

林況 天然生常綠闊葉樹ノ密林デ、最上層トシテ繁茂スルくすのきハ老齡級ニ屬シ平均樹高三三尺中層階ノしひ、たぶハ壯齡級ニ屬シテ樹高二〇—二三尺下木トシテハとべら、つばき、ひさかき、もちのき等叢生シ疎開陽光ノ射入スル所ニくろまつノ稚樹ガ密生シテ居ル。

長崎縣

一、所在地

南松浦郡岐宿村川原郷字登屋首五〇、阿古木六六、草津一〇七ノ一

二、沿革

本箇所ハ明治三三年七月魚附保安林ニ編入サレタノデアル。

三、所有者及面積

所有者 國

水底ノ狀況 沿岸ハ砂利デ六六尺ヲ距ル沖合ハ深サ一〇間ニ達スル。

五、森林施業狀況

森林法ノ規定ニヨリ伐採ヲ制限シ、又保護ノ方法ヲモ指定シテ居ル。

六、魚附林ノ効果

保安林ノ林相密ナルガ故ニ暗影ヲ投ズルノミナラズ、本林及水源地ノ林相良好ナル有浦川及大串川ノ流入ニヨリテ天然飼料豐富ナレバ、魚類ノ繁殖及蟻集スルモノ多ク、四月ヨリ一二月ニ亘リテハ殊ニ鰯群ノ來襲スルモノ甚ダ多イ、特ニ北東風多キ一乃至一二月ヲ最盛期トシ、近年平均漁獲高三萬圓以上ニ及ンデ居ル。



面積 五八・七五〇〇

四、地況、林況並ニ水底ノ狀況

地況 海岸ニ向フ山腹デ三〇度内外ノ傾斜ヲナシ、宇登屋ノ首及草津ハ主トシテ北ニ向ヒ、宇阿古木ハ南ニ向ツテ居ル。土地ハ埴質壤土ヨリナリ宇登屋ノ首ハ深サ中庸ナルモ其他ハ概シテ深イ。

林況 松ヲ主木トシ、普通一四―一五年ノモノ多キモ、一部ニハ五〇年ノモノモ混ジ、其他ハ四〇年内外ノ雑木林デ混淆歩合ハ相半バシテ居ル。鬱閉度稍密。

水底ノ狀況 宇登屋ノ首ハ北ニ向フ所ハ急ニシテ南ニ向フ所ハ緩、岩石地ナルモ一部泥地、深約一七間。宇阿古木ハ北ニ向ツテ急、岩石地、草津ハ南ニ向ツテ緩、泥地ニシテ深サ五間デアル。

五、森林施業狀況

本保安林施業指定トシテハ皆伐喬林作業ニヨリ輪伐期五〇年トシ、伐採跡地ニハまつヲ植栽スル豫定ナルモ雑木ノ生育良キ所ハ萌芽ヲ成育セシムルモノデアル。

六、角附林ノ効果

鱒、ひさ、ひらす等ノ漁獲多ク附近有數ノ漁場デアルガ、主トシテ魚附ノ効果トシテ認メラレテ居ル。

熊本縣

一、所在地

葦北郡水俣町大字袋字茂道二九二〇番外二

二、沿革

本箇所ハ明治三八年九月魚附保安林ニ編入サレタノデアル。

三、所有者及面積

所有者 國  
面積 九・二七一五

四、地況、林況並ニ水底ノ狀況

地況 傾斜一〇度内外ノ緩斜地ニシテ表土淺ク乾燥地デアル。

林況 黒松及雑木混ジ樹齡一五〇年ニ達シ疎密中。

水底ノ狀況 沿岸ハ岩、轉石及小石デ沖合ハ砂濁デアル。

五、森林施業狀況

松及雑共擇伐トシ、伐期松ハ一五〇年雑木ハ五〇年ナルモ、現在ハ手入ヲ行フノミ。

六、魚附林ノ効果

現在一五〇年生ノ黒松、雑木等能ク繁茂シ、海面ニ蔭影ヲ投ジ、又自然飼料ヲ得ンガ爲毎年一二月ヨリ翌年六月迄ハ鱈、八月ヨリ一〇月迄ハ鱒、四月ヨリ七月迄鱒等來襲シテ漁獲高ハ甚ダ多イ。



大分縣

一、所在地

東國東郡姫島村字明石前三一四一番外四七筆

二、沿革

本箇所ハ舊來薪炭材不足ノ爲濫伐ノ弊著シク、明治一四年島民中條石太郎ノ發案ニヨリ、之ガ漁業上又經濟上ノ重要性ニ鑑ミ島民ノ覺醒ヲ促シ、殖林組合ヲ設ケタルモ尙島民ノ自覺スル所ナク、山林濫伐ノ惡習絶エザルニヨリ明治二四年造林保護規約ヲ設ケテ嚴重ナル保護取締ヲ勵行シタ、然ル所漸ク其ノ實績顯ハレ全山成林シ魚附ノ効果最モ顯著ナルモノトシテ知ラルルニ至ツタノデアル。

三、所有者及面積

所有者	公共團體及私人
面積	公有見込 一・二〇〇〇〇町
	私有見込 五〇〇〇〇〇
計	七二〇〇〇〇

四、地況、林況並ニ水底ノ狀況

地況 基岩ハ安山岩デ表土淺、傾斜二〇度内外、標高約一、三二〇尺ノ通稱矢筈山ノ東南ニ面シ海ニ臨ンデ居ル。

林況 林齡三年乃至四〇年生黒松林デ大部分ハ天然生、一部人工植栽ニヨル小面積宛多數分割所有スルガ故ニ頗ル不規則デアル、而シ立木度ハ概シテ中庸デアル。

水底ノ狀況 比較的遠淺ニシテ所々ニ岩礁アリ、而シ海濱附近ハ砂礫ガ多イ。

五、森林施業狀況

造林保護規約ヲ設ケ之ニ基ツキテ施業シテ居ル。

六、魚附林ノ効果

本林ハ一時濫伐ノ結果漁業上ニ及ボス影響頗ル大ナルモノアツタ、依ツテ保護規約ヲ設ケ取締ヲ嚴重ニシタ結果森林ノ繁茂ニツレ未ダ嘗テ回游セザリシ小鰻、鯖、鮪等大群來游シ、大敷網漁業ヲ創ムルニ至ツタノデ、漁民ハ其効果ノ顯著ナルニ喜ンデ居ル。

宮崎縣

一、所在地

東臼杵郡伊形村大字赤水字谷水二八七番

二、沿革

本箇所ハ明治三七年一二月魚附保安林ニ編入サレテ居ルガ約三〇年前官有地ノ拂下ヲ受ケ魚附林トシテ植林シタモノデアル。



三、所有者及面積

所有者 私人  
面積 四七・九三〇〇

四、地況、林況並ニ水底ノ狀況

地況 北ニ向ツテ傾斜平均三〇度、海岸ニ接スル部ハ特ニ急峻ナル。地質ハ石英斑岩デ礫質壤土深サハ中庸。

林況 黒松二〇乃至五〇年生ノモノ七割、ひのき二五年ノモノ二割、其他三〇年生ノかし雜木等一割ノ混淆林デ、生育良ク疎密度中庸ノモノデアアル。

水底ノ狀況 本林ノ直下ハ礁多ク、ソレヨリ砂トナル、深サ八乃至一四間デアアル。

五、森林施業狀況

黒松林ハ擇伐法ニヨリ、扁柏林ハ三ヶ年隔年皆伐法ニヨルモ伐採シタル跡ハ一八ヶ年ヲ經過セザレバ再ビ伐採ヲ行ハナイ事トシ、而モ伐採跡ハ苗木ヲ植栽シ、擇伐跡地ハ天然生稚樹ヲ保護撫育スル事トシテ居ル。

六、魚附林ノ効果

本林地先一帶魚附林トシテ、蒼々タルガ故ニ常ニ蔭影ヲ與ヘ、沿岸海水ノ調節、飼料ノ豊富ナル等ノ爲魚群來襲ノ好條件ヲ具備スルヲ以テ漁獲甚ダ多ク毎年五萬圓ノ水揚ガアル、而シテ本地先ニ鰯大謀網ノ敷設セル所アリ好漁場トシテ知ラレテ居ル。

鹿兒島縣

一、所在地

揖宿郡額娃村大字仙田字阿瀬ノ上七四五番地外五字五筆

二、沿革

本箇所ハ明治三一年一月保安林ニ編入サレタモノデアアル。

三、所有者及面積

所有者 國  
面積 一八・八二〇一

四、地況、林況並ニ水底ノ狀況

地況 開聞嶽ノ東南面裾野ノ海ニ接スル所ニアリテ幅一六〇尺内外、長三〇町ノ帶狀ヲナシ、南東ヨリ南ニ向ツテ傾斜二五度乃至三五度。基岩ハ安山岩ニシテ土壤ハ安山岩ノ小礫及火山灰ヨリ成リ、深サ中庸濕度潤、結合度ハ軟弱デアアル。

林況 三〇年乃至八〇年ノ黒松ハ主林木トシテ上層林冠ヲナシ、所々ニ一〇年位ノ幼齡樹ヲ混ジテ居ル。下木トシテシヤリんばい、もつこく、ほるとのき、たぶ、たいみんちちばな、とべら等ヲ生ジ、林相ハ良好デアアル。

水底ノ狀況 汀ハ基岩ヲ露出シ、水底ハ水深約五〇尺ノ所ハ玉石デ藻類ヲ生ジ五〇尺以上トナレバ玉石中ニ砂ヲ混ジ海藻類生育シナイ、水底ノ深サハ汀線ヨリ五〇乃至一〇〇間ノ所ニ二五間乃至三〇間デアアル。

五、森林施業狀況



本林ハ指定事項ニ輪伐期八〇年回歸年二〇年ノ擇伐法ニヨリ一ケ年ノ伐採區域ハ九反四畝歩以內、一ケ年伐採量ハ伐採區域内ニ於ケル全材積ノ四分ノ一以內トシ、後繼樹ノ撫育造成ニ努メテ居ル。

六、魚附林ノ効果

汀ニ近ク黒松鬱蒼トシテ繁茂シ後方開闢ト共ニ蔭影ヲ投ズルニヨリ魚附ノ効果多ク、水深八間内ノ藻類生育セル所ニテハめじな其他ノ定着魚ヲ獲リ、いはし其他ノ回游魚又季節ニ應ジテ接近シ來リ、本縣近海漁業ノ最モ重要地トナツテ居ル。魚類ノ捕獲期ハ時季ニヨリ異ナルガ主ナルモノヲ示セバ次ノ通り。

めじな	年中(主トシテ夏)	いはし	一二月ヨリ四月	うるめ	四月ヨリ一〇月
かつを	四月ヨリ八月	さはら	六月ヨリ八月	いか	年中
たひ	二月ヨリ四月				

其他えび、しび等デ本保安林東部ノ川尻部落ニ於ケル八萬圓ハ殆ンド本林ヲ背景トスル漁獲高デアル。

沖繩縣

一、所在地

國頭郡國頭村字楚洲一番外三筆

二、沿革

本箇所ハ明治四五年四月魚附保安林ニ編入サレタモノデアル。往時單ナル習慣ニヨリ魚附林トシテ取扱ツテ來テ居タガ、明治ノ中葉濫伐ノ結果其効果ヲ減殺サレタノデ、保安林トサレタノデアル。

三、所有者及面積

所有者	公共團體
面積	二一・三二二四 <sup>町</sup>

四、地況、林況並ニ水底ノ狀況

地況 海岸ニ位スル北東面ノ山岳地デ四〇度乃至四五度ノ急斜ヲナシ、基岩ハ粘板岩、土質ハ腐植壤土ニシテ適潤深サ中デアル。

林況 一五年乃至二〇年生ノ琉球松ヲ主トシ、之ニ二〇年前後ノ雜木ヲ混ヘ、疎密度中庸デアル。

水底ノ狀況 海濱近クハ巨岩散在シ海底ハ砂質デアル。

五、森林施業狀況

明治三〇年ニ皆伐ノ結果魚附ノ効果減殺セルヲ以テ明治三五年ヨリ年々琉球松ヲ植栽シテ今日ニ及ビ森林法ノ命ズル所ニヨツテ施業制限ヲナシテ居ル。

六、魚附林ノ効果

本林地ハ本島ノ東海岸ニアル山岳地デ、往時ハ巨大ノ林木鬱蒼トシテ繁茂シ、自然ニ魚附ノ効果ヲ舉ゲ、沖繩縣下只一ノ漁場デアツタガ、明治三〇年全山皆伐ノ結果、魚類ノ群リ來ルモノ年ト共ニ減退シ、業漁者ノ蒙ル打擊頗ル大デ、漁民ハ生活ノ脅威ヲ蒙ルニ至ツタ、茲ニ於テ明治四五年魚附保安林ニ編入シ、銳意營林ニ努メタ結果林相年ト共ニ恢復シテ海面ニハ次第ニ



蔭影ヲ投ジ、魚類再ビ群リ來リ、漁獲モ漸ク増加シテ來タ。而シテ其主ナル種類ハ鱒、てんぐはぎ、ぶたい、あかがい等デ尙ホ小魚ノ群集スルモノ甚ダ多イ。而モ其來襲ノ時期ハ舊曆ニ於ケル毎月一日及一五日前後ノ滿潮時デアル。

北海道

其ノ一

一、所在地

渡島國龜田郡戸井村大字戸井字原木二一九番及尻岸内村字日浦二八七番

二、沿革

本箇所ハ大正一〇年一月魚附保安林ニ編入サレタモノデアル。

三、所有者及面積

所有者 道

面積 四九・一〇二九

四、地況、林況並ニ水底ノ狀況

地況 本林ハ海岸ノ一團地デ、戸井、尻岸内ノ兩村ニ跨リ海邊ニ聳ユル一部ハ斷崖絶壁ヲナス字原木ハ西方ニ、日浦ハ東方ニ位シテ居ル。

林況 字原木ハ中腹以下ハ無立木地ナルモ上部ニ至リおんこ、しんぱく及一部ニかきはノ群落ヲ見、峰通ニハつつじガ散生スルニ過ギナイ。又字日浦ハ主トシテなら、いたや、ぶな、しなのき其他潤葉樹ノ幼齡林デ、一部分ニ明治三九年部落有志ノ植栽獻木ニ係ル杉林ガアル。

水底ノ狀況 沖合五〇乃至一〇〇間位マデハ岩礁デ深サ一〇尺乃至五〇尺、夫レヨリハ砂地ニシテ深サヲ増ス。海草ハこんぶ、其他繁茂シテ居ル。

五、森林施業狀況

施業制限地トシテ取締ルノ外造林等積極的施業ハ行ハナイ。

六、魚附林ノ効果

本林ハ戸井村字原木及尻岸内村字日浦ノ兩灣ノ中間ニ突出セル高地デ、海面ニ蔭影ヲ投ジ又微生物ノ發生ヲ促シ且林内ヨリ流出スル水量ヲ調節シ海藻類ノ繁殖ヲ助長スル爲近海ニハあぶらこ、はことこ、ほつけ、かじか、がや、とんこ、ごっこ、いしもちかれい、すなかれい、そうはちかれい、まがれい、くろがれい、ばばかれい、ひらめ、たなご、たこ、はも等ノ磯付魚ノ棲息多ク、季節的ニ漁獲スルモノハ一月乃至四月ごっこ。四月乃至八月ニハいしもちかれい、すなかれい、そうはちかれい、まがれい、くろがれい、ばばかれい、ひらめ、ます。五月乃至七月ハたなご、たい、すずき、夏ハいはし、六、七月なつか、八月乃至十二月ハいはし、たこ、はも、秋ハいか、八月乃至一二月まぞぬ、あかぞぬ、むらぞぬ、まぐろ、ぶり等ノ漁獲アリ、時刻的ニ見ルトキハ日昇前又ハ日没一時間位ガ漁獲最モ多イノデアル。

其ノ二

一、所在地





日高國新冠郡新冠村大字高江字新冠川右岸

二、沿革

本箇所ハ大正一〇年九月魚附保安林ニ編入サレタモノデアル。

三、所有者及面積

所有者 國

面積 八三・一八二三<sup>町</sup>

四、地況、林況並ニ水底ノ狀況

地況 本林ハ新冠川々口右岸ニ位シ、川口側ハ判官館ト稱スル斷崖地デ南部海岸ノ風衝地ハ基岩露出シ絶險地ヲナスモ、他ハ概シテ緩斜地デアル。而シテ地質ハ第三紀新層砂岩ニシテ崩壊シ易ク、土壤ハ火山灰ヲ混ジタル砂質壤土ニシテ地味ハ中庸デアル。

林況 海ニ面スル斜面ハかしハノ純林ナルモ強烈ナル海風ノ影響ヲ受ケ奇形ヲ呈シ、樹高極メテ低ク枝條ノミ張り、海岸ヲ距ルニ從ヒ整形トナル、斯ク高臺地及風衝地ハ殆ンドかしハナルモ窪地乃至澤沼ニハなら、いたや、あさだ、はんのき、しなのき、あかだも、さくら等混生スル、一般ニ整形ノモノ少ク老齡木ト雖モ肥大、上長ノ生長惡ク一町步當リ約二五〇石ノ蓄積ヲ有スルニ過ギナイ。

水底ノ狀況 沿底ノ海底ハ稍ヤ深ク、沖合四〇〇間位迄ハ岩石多キモ昆布其ノ他海藻繁茂シテ居ル。

五、森林施業狀況

本林ハ施業案未編成ニシテ斫伐造林等ノ施業モ無ク、只年々僅少ノ枯損木其ノ他被害木ノ賣却處分ヲナシツツアルニ過ギナ

イ。

六、魚附林ノ效果

魚族ノ來游スルハ森林ノ蔭影ニヨリ、寧ロ其ノ繁茂ニヨリテ河川ノ流量ヲ調節シ、河口ニ形成スル鹹水ニ激變ヲ生ゼシメズ絶エズ有機物ヲ流シ、且海藻藻類ノ繁茂及魚族ノ食餌タル微生物ノ繁殖ヲ促シ以テ魚族ノ榮養並ニ産卵ニ便ナラシムル爲デアルト唱ヘラレテ居ル。殊ニ本林下即新冠川々口附近ハ往時ヨリ千石場所ト稱シ、鱒、鱒、鮭等ノ優良漁場デアツテ本道全體ノ漁獲高ハ逐年減少シツツアルニ拘ラズ、獨リ本漁場ガ今尙比較的豐漁ナルハ本保安林ノ効果ニヨルモノト地元漁民ニ確信セラレテ居ル。

而シテ來襲スル魚群ハ五月ヨリ八月迄鱒、五月六月ハ鱒、九月乃至一二月ハ鮭、二月乃至五月ハ鮎、一二月乃至二月ハ鱒ノ類デアル。

其ノ三

一、所在地

北見國常呂郡常呂村大字常呂字鑑沸

二、沿革

本箇所ハ明治四四年一二月魚附保安林ニ編入サレタモノデアル。

三、所有者及面積

所有者 國



四、地況、林況並ニ水底ノ狀況

地況 本林地ノ北ハ直ニ海岸ニ接シ、南ハ佐呂間湖ニ界シ、東ハ鑑沸河口ヨリ西ハ紋別郡界ニ達スル延長五里餘ノ狹長ナル帶狀地域デ、地勢中央部隆起シ、稀ニ急斜ノ箇所ナキニ非ザルモ概シテ平坦地デアル、而シテ土壤ハ海岸接續部ハ悉ク砂土デアガ、佐呂間湖ニ接近スルニ從ヒ赤色粘土質トナツテ居ル。

林況 海岸側ハ無立木地デ、湖畔側ハなら、かしはラ主林木トシ、やまならし、いたや、あかだも、ななかまど等ノ潤葉樹デアアル、而モ之等ノ林木ハ海風ノ爲成長ヲ阻害セラレ樹高一般ニ低イ。

水底ノ狀況 林地先ノ海底ハ小砂利床デ海草殆ンド無ク、且ツ一般ニ遠淺ノ所少ナク岸ヨリ四〇―五〇間ニシテ水深三間九〇間ニシテ七―八間内外デアアル。

五、森林施業狀況

未ダ何等施業シ居ラザルモ、無立木地ニ對シテハ今後漸次造林スル豫定デアアル。

六、魚附林ノ效果

本林ノ存在ハ河川ノ流量ヲ調節シ、河口水質ノ變化ヲ生ゼシメズ、海草類ノ繁茂若クハ微生物ノ繁殖ヲ助長シ以テ能ク魚貝ヲ繁殖及群集セシムルコトハ一般ニ認ムル所デアアル、而シテ本林附近ニ於ケル從來ノ經過ニ徴スルニ漁獲ノ主ナルモノハ鯿、鱒、鮭ノ類デ何レモ本林ノ蔭影ヲ迎リツツ來群スルモノノ如ク、殊ニ鯿、鮭ハ佐呂間湖ヨリ湖内ニ入り、本保安林ノ蔭影ヲ迎リツツ更ニ佐呂間川其ノ他ノ諸川ニ遡上シ産卵スルモノデ、本林ノ存在ハ魚族ノ群集上効果尠カラザルモノト認メラレテ居ル。

鯿ノ群來スルハ五月中旬ヨリ六月中旬マデ、又鯿ハ七、八月、鮭ハ九、十月ノ候デアアル。

第三 魚附林ノ荒廢ニヨリ漁獲ニ及ボシタル影響並ニ森林回復ニヨリ漁獲ヲ増加シタル事實

青 森 縣

一、所在地

八戸市大字濱通字大澤片平六番ノ一號外二筆

二、沿革

本箇所ハ大正七年五月魚附保安林ニ編入サレタモノデ、元八戸藩即小南郡ノ領域ニ屬シ、當時臺場蔭隱場トシテ植栽サレタモノデアルト謂ハルル。

三、所有者及面積

所有者	私人
面積	三・三三二六

四、地況、林況並ニ水底ノ狀況

地況 海拔高二〇―三〇間ノ臺地ヲナシテ北ニ面シ、地質ハ一般ニ砂質壤土デ一部粘質ノ所モアル。



林況 樹齡百年ニ達スル杉ノ純林デアガ、平均胸高直徑一尺、樹高八間、近年枯損スルモノ甚ダ多ク、鬱閉度中庸。  
水底ノ狀況 近海ノ水底ハ遠淺ニシテ砂泥ヨリナツテ居ル。

五、森林施業狀況

保安林編入以來殆ンド斧鉞ヲ加ヘタルコトナク、多少密生ノママ存置セルモ、近年樹勢頓ニ衰ヘ、枯死スルモノ漸次増加ノ傾向ニアルヲ以テ、昭和九年小區域ヲ畫シ皆伐ヲ行ヒ、跡地ニ比較的風ニ堪ユルけやきノ植栽ヲ爲シ今後モ之ヲ續行スル見込デアル。

六、魚附林ノ荒廢ニヨリテ漁獲ニ及ボシタル影響竝ニ森林回復ニヨリ漁獲ヲ増加シタル事實

本林地帯ハ舊藩時代ヨリノ施設ニ係ルモノデ、明治年間ハ沿岸一帯ニ亘リ森林最モ繁茂セル爲、上層魚ノ回游著シク盛ニ漁獲セラレタルモノデアツタガ、大正初年ニ於テ濫伐セラレ、現在僅カニ其ノ一部分タル本林ヲ殘存スルニ止マル爲、漁獵昔日ノ面影ナク漁村ノ衰微ヲ來シタ。

岩手縣

一、所在地

下閉伊郡小本村大字小本第一地割七二番

同 第二地割六七番

同 第一三地割七一番外八筆

二、沿革

本箇所ハ明治四四年七月魚附保安林ニ編入サレタモノデアル。

三、所有者及面積

所有者 私人

面積 二九・一三〇五

四、地況、林況竝ニ水底ノ狀況

地勢一般ニ急峻、傾斜四〇度ニ達シ、外洋ニ面スル部分ハ數十尺ノ斷崖ヲナス、約二〇年ノ潤葉樹、五〇年生内外ノ赤松混淆林デ適當ノ鬱閉ヲ保チ生長ハ一般ニ良好デアル。

水底ノ狀況ハ砂地又ハ泥地アルモ多クハ岩礁地デ深イ。

五、森林施業狀況

地元部落民ハ専ラ漁業ニヨリ生活シ魚族、貝類ノ繁殖保護ニ付キ一致協力シテ居ルガ、之ト密接ノ關係ニアル魚附保安林ニ就テハ大正一二年少許伐採セル外ハ近時全ク伐採ヲ行ハナイ。

六、魚附林ノ荒廢ニヨリ漁業ニ及シタル影響竝ニ森林回復ニヨリ漁獲ヲ増加シタル事實

小本村地先第一八六號熊ノ鼻漁場ハ年水揚高鮭、鱒等三乃至四萬尾デアツタガ、大正一二年漁場沿岸ノ松林ヲ伐採シタル爲水揚半減シタ事實ガアル、仍テ地元部落民ハ以來森林ノ伐採ヲ行ハズ専ラ之ガ回復ニ努メツツアル狀況デアル。



宮城縣

一、所在地

牡鹿郡大原村大字大原濱字一ノ峠一七ノ二番

二、沿革

本箇所ハ明治三〇年一二月魚附保安林ニ編入サレタルモノデアル。

三、所有者及面積

所有者 公共團體

面積 一七・〇四二七<sup>町</sup>

四、地況、林況並ニ水底ノ狀況

地況 基岩ハ粘板岩デ粘質壤土。傾斜二五度南面シテ居ル。

林況 六〇年ノ松、五〇年生ノ杉、四〇年生内外ノ雜木等ノ混淆林デ鬱閉度ハ密デアル。

水底ノ狀況ハ岩礁多シ。

五、森林施業狀況

擇伐作業ニヨルモ枯損、傷害木等ノ除伐、手入等ノ外施業ヲシナイ。

六、魚附林ノ荒廢ニヨリ漁獲ニ及ボシタル影響並ニ森林回復ニヨリ漁獲ヲ増加シタル事實

該地先ハ元小鯛ノ豐漁地デ、年々約二萬圓ノ漁獲アリタルモ、昭和八年ノ大潮ニ際シ、一部崩壞、基岩露出セル以後、鯛ノ

石川縣

一、所在地

羽咋郡西海村字風戸リ三番外三八筆

二、沿革

本箇所ハ明治三七年二月魚附保安林ニ編入セラレタルモノデ、日本海ニ面シ冬春ノ候風害甚シキ環境ニアリ而モ製鹽事業ノ爲沿海ノ林木ハ濫伐セラレ、魚ノ來集ヲ減ズルコト甚シキニヨリ魚附保安林トシテ之ヲ編入スルニ至ツタモノデアル。

三、所有者及面積

所有者 公共團體、神社及私人

公有 一・二〇二〇<sup>町</sup>

神社有 一・三三二〇

私有 三・六二〇九

計 六・一六〇九

來ルモノ全然其跡ヲ斷ツタ、之レ魚道ノ變化ニヨルモノナリヤ、又山林ノ崩壞ニヨリテ蔭影ヲ失ヒ、反射光線ノ影響ニヨルカ或ハ微生物ノ繁殖ヲ妨ゲタル結果ニ基クモノナルヤハ不明ナルモ、森林ノ荒廢ト相對的關係ニアルノデアル。



四、地況、林況並ニ水底ノ狀況

地況 本林ハ日本海ニ面シ、東方ニ向ツテ平均二五度ノ傾斜ヲナス、粘土質ニシテ礫ヲ混へ、所々ニ岩石ヲ露出シテ居ル。  
林況 黒松ノ人工林デ樹齡平均四〇年、林相中庸。

水底ノ狀況 海岸ニハ岩礁地帯ガアリ海底ハ平坦ニシテ砂泥質ヨリ成リ岸ハ深く、少シク沖ニ出ツレバ介殻ノ堆積セル所ガアル。

五、森林施業狀況

森林法ニヨリ擇伐又ハ帶狀伐作業ニ依リ、伐採跡地ハ黒松人工造林ヲ施シ撫育間伐ヲナシ成林ヲ圖ルコトトシテ居ル。

六、魚附林ノ荒廢ニヨリ漁獲ニ及ボシタル影響並ニ森林回復ニヨリ漁獲ヲ増加シタル事實

歐洲大戰後物價騰貴ハ森林ノ伐採ヲ餘儀ナキニ至ラシメ、濫伐ノ結果海岸線ニ蔭影ヲ失ヒ季節的ニ群リ來リタル鮪、鯖、小鰯等ハ殆ンド來襲セザル狀態トナリ、漁業者ノ失業スルモノ多數アツタ、而シ最近森林ノ成育ニヨリ漁獲物ノ増加ヲ見ントスルノ徴候ガ顯ハレテ來タ。

福井縣

一、所在地

丹生郡越廼村大字蒲生第二二號字荒崎一

二、沿革

本箇所ハ明治三〇年一二月魚附保安林ニ編入サレタモノデアル。

三、所有者及面積

所有者 私人  
面積 四・九四二六<sup>町</sup>

四、地況、林況並ニ水底ノ狀況

地況 本ヶ所ハ西方ニ面シ傾斜三〇度内外、地味瘠惡ニシテ所々ニ基岩ヲ露出シテ居ル。

林況 約三五年前ニ老大木伐採後造林セザリシ爲、現在大部分萱及熊笹等ヲ生ジ、其間ニ雜木疎立シテ居ルニ過ギナイ。

水底ノ狀況ハ岩礁ニシテ海藻繁茂シ、一二〇間ノ沖合ニテ水深約二〇間ニ達スル。

五、森林施業狀況

保安林編入以前濫伐セルママ今日ニ至リ特ニ施業セズ。

六、魚附林ノ荒廢ニヨリ漁獲ニ及ボシタル影響並ニ森林回復ニヨリ漁獲ヲ増加シタル事實

本ヶ所ノ近海ハ古來鯛ノ漁獲多ク、其附近隨一ト稱セラレタガ、今ヨリ約三五年前亂伐セル結果、前記ノ如ク萱ヤ笹生荒廢地ト化セル爲殆ンド漁獲ナキ狀況トナツタ。



三重縣

一、所在地

度會郡島津村大字栃木竈天神一〇三番ノ一五外二筆

同 大字小方竈栢木二六一ノ六外九筆

二、沿革

本箇所ハ明治四二年四月魚附保安林ニ編入サレタモノデ、現在公有以外ハ元部落有デアツタガ明治四三年六月共有トナツタモノデアアル。而シテ本林附近ニ於テハ昭和六年五月失火ノ爲大火災ヲ起シ、本林モ同時ニ災害ヲ蒙リ、遂ニ山林ノ荒廢ヲ來タシタノデアアル。

三、所有者及面積

所有者 公共團體及私人

面積 公有 八・一〇〇〇

私有 七・九〇〇〇

計 一六・〇〇〇〇

四、地況、林況並ニ水底ノ狀況

地況 本災害保安林ハ天神山ノ山脚ニアツテ、大字栃木竈地内ノモノハ古和浦ニ、大字小方竈地内ノモノハ方座浦ニ臨ミテ所々ニ散在シ、傾斜稍急、地質ハ砂岩及頁岩ヨリナリ、土壤ハ粘質壤土デ地味概シテ良好デハナイ。

林況 本林ハ元うばめがしヲ主トスル常綠潤葉樹林中ニ二〇年乃至四〇年生ノ黒松ヲ點生スル針潤混淆林デ相當鬱閉ヲ呈シタモノデアツタ。

水底ノ狀況 天神山ノ西方タル古和浦附近ハ水深九〇尺以内デ、三三尺内外ノ區域ニ於ケル水底質ハ概ネ泥質デ、所々ニ岩礁ノ所モアル。而シ方座浦ハ前者ヨリ稍深ク一一二尺ニ及ブモ水底ノ狀況ハ殆ンド同様デアアル。而シ外洋ニ面シタル地先ハ沖合六六〇尺ニシテ水深六六尺頗ル岩礁多キモ約五町ニシテ一〇〇—一二〇尺ノ水深ノ所ハ礫及砂、介殼等デ所々ニ岩礁ガアル。

五、森林施業狀況

天神山附近ニ於ケル罹災魚附林ハ常綠潤葉樹ヲ主トスル針潤混淆林デ、輪伐齡一五年以上ノ點狀擇伐法ニヨリ指定事項ノ範圍内ニ於テ伐採シ、跡地ハ萌芽ニヨリ更新スル法ヲトツテ居ル。

六、魚附林ノ荒廢ニ依リ漁獲ニ及ボシタル影響並ニ森林回復ニヨリ漁獲ヲ増加シタル事實

昭和六年三月火災ノ爲荒廢シタルニヨリ降雨時ニハ赤土雨水ニ混ジ沿海ニ流入シテ濁水ト化シ、磯燒ノ如キ現象ヲ呈シ、海藻、えび及あわび等ノ棲息ヲ絶テ、又古和浦ニハいわし、いなだ等回游シ來ラズ、一面山岳一帶ハ山肌ヲ露出シテ遠ク海中ニ反映セル爲、地元ニ於ケル鰯定置漁場ハ著シキ影響ヲ受ケ、次表ノ如ク頗ル不漁ノ結果ヲ招來シタノデアアル。又方座浦ニアリテモ眞珠介ノ斃死ヲ見タノデアアル。

昭和七年以來植林ヲ行ヒ同九年ニ至リ其ノ林相漸次整フニ至リえび、いわし、いなだ等ノ漁獲漸ク多ク、又定置漁業モ鰯ノ漁獲ヲ見ルニ至ツタノデアアル。

古和浦定置漁業漁獲高



年次

漁獲高

昭和四年	一五三、五〇七 <sup>四</sup>
五年	一二六、五〇八
六年	五三、六三〇
七年	一二七、八二一
八年	一二六、七二五

京 都 府

一、所在地

與謝郡養老村大字大島宮城山一二〇番

二、沿革

本箇所ハ大正一〇年九月魚附保安林ニ編入サレタモノデアル。

三、所有者及面積

所有者	國
面積	四・三七一四 <sup>町</sup>

四、地況、林況並ニ水底ノ狀況

地況 基岩ハ粘板岩及片麻岩、土壤ハ礫質壤土、海拔高三三〇尺デ東南ニ面シ海岸ニハ府道ヲ通ジテ居ルガ、府道ノ切取法面ハ八〇度ノ斷崖ヲナシ高サ一〇間乃至一五間延長一二〇間ニ及ブ。

林況 赤松及黒松ヲ主トシし其ノ他雜木ヲ交フル天然喬林デ松ハ八〇年、しひハ四〇年乃至七〇年生ノ密林デアル、混淆歩合ハ赤松及黒松八割雜木類二割デアル。

五、森林施業狀況

從來殆ンド施業セズ、大正一二年林相改良ノ爲一部間伐手入ヲ行フ豫定デアツタガ、魚附ノ關係上影響ヲ慮リ地元村民ノ陳情ニヨリ施業ヲ中止シタノデアル。

六、魚附林ノ荒廢ニヨリ魚獲ニ及ボシタル影響並ニ森林回復ニヨリ漁獲ヲ増加シタル事實

大正一二年道路開鑿セラレタルトキ附近ノ樹木ヲ伐採スルノ餘義ナキニ至リテ適當ナル蔭影ヲ失ヒタルノミナラズ、聳立セル林地ノ法切斷面ヲ露出シタルタメ、光線反射ノ影響ヲ受ケ、爾來魚族ノ集來スルモノ激減シ、附近定置漁場六箇所ハ遂ニ經營困難トナリ止ムナクコレヲニ漁場ニ整理シ、辛フジテ維持シツツアル現狀デアル。

島 根 縣

一、所在地



二、沿革

本箇所ハ大正七年三月魚附保安林ニ編入サレタモノデ舊幕時代相當保護セラレ、目通直徑三尺内外ノ黒松繁茂シテ居ツタ、而シ明治維新後民權漸次擴張セラレ、濫伐ノ爲此ノ美林ハ次第ニ荒廢ニ傾キ明治二四―二五年頃遂ニ部落ノ負債償還ノ爲、之ヲ皆伐シ其跡地ハ自然ニ放置セラレテ居ツタ。

翻テ漁獲上ノ影響ヲ見ルニ往時ハ四二浦(出雲浦一帯)申屈指ノ漁場トシテ知ラレ年々大漁アリ、網主ヨリ本部落ノ運行寺ニ大漁御禮トシテ大石燈籠ヲ獻納シ、其ノ臺石ニモ當時ノ大漁ノ様ヲ刻入シアル程デアアルガ、森林皆伐以來漁獲激減シテ年々不連續キトナリタル爲明治三九年村青年團之ヲ憂ヒ亂伐防止、山林ノ保護ニ就テ決議シ、村戸主會ト折衝シ、從來伐木運搬ニ當リツツアツタ團員モ、逆ニ之等ノ監視ニ當リ、違犯者ニ對シテハ相當ノ罰金ヲ徴シ、或ハ大石地藏ヲ門戸ニ据エ家人ノ出入ヲ阻止スル等嚴罰ニ處シ専ラ林野ノ保護ニ努メタル結果、荒廢ノ極ニ達セル林野モ漸次復舊スルニ至ツタ。其後大正七年保安林ニ編入サレ次デ同一〇年部落有林野統一ニ依リ村有林トナリ、更ニ同一四年本村内保安林全部ヲ區域トスル北濱村施業森林組合設立セラレ、本林地モ其ノ地區内ニ包含セラレテ今日ニ及ベルモノデアアル。

三、所有者及面積

所有者	公共團體
面積	三・八二二六 <sup>町</sup>

四、地況、林況並ニ水底ノ狀況

地況 本ヶ所ハ日本海汀線ヨリ凡ソ三三〇尺ノ内陸ニ在リ北方ニ向ヒ四五度内外ノ急傾斜ヲ爲シ、地質ハ御坂層ニ屬シ、上

層ハ其ノ風化土デ少許ノ礫ヲ混ジ、僅カニ基岩露出ノ個所アルモ、概シテ深サ及地味共中庸デアアル。

林況 上部約一町歩ハ四〇年生ノ黒松生ジ、疎密度生育共中庸デ、地表ハ篠竹ニテ蔽ハレ、下方ノ一部ニ凡ソ一五〇年ノモノ十數本生立シテ居ル、其他ハ黒松ノ人工林デ六年生ノ幼齡林デアアル。

水底ノ狀況 汀線ヨリ沖合二二〇―二六〇尺ノ水底ハ岩盤デ岩礁點在シテ海草ヲ生ジ、之レヨリ沖合ハ凡ソ三〇〇間ノ海底ニハ岩礁點在スルモ大部分ハ砂地デアアル。

五、森林施業狀況

前述ノ如ク施業森林組合地區ナルヲ以テ、既定ノ施業案ニ基ヅキ保安林ノ目的ニ適合スル様施業シテ居ル。即チ上部四〇年生ノ立木區域ハ弱度ノ間伐ヲナシ、又荒蕪地ニハ昭和八年度黒松造林セルモ手入十分デハナイ。

六、魚附林ノ荒廢ニヨリ漁獲ニ及ボシタル影響並ニ森林回復ニヨリ漁獲ヲ増加シタル事實

既ニ沿革ニ於テ記述セルガ如ク、往時出雲浦沿岸四十二浦中屈指ノ漁場トシテ、あぢ、さばノ漁獲多カツタガ、明治二四―二五年頃皆伐ノ爲漁獲激減シタノデアアル。而シ其後上部ニアル天然林ノ保護ニヨリ之ガ成林ト共ニ漸次漁獲高ノ増加ヲ來タシ、現在ニ在テハ漸ク他ノ漁場並ニ回復シタ。



一、淺口郡寄嶋町字釜ノロ一七七八二番外五〇筆

二、沿革

本箇所ハ明治三六年四月魚附保安林ニ編入サレタモノデアル。

三、所有者及面積

所有者	私人
面積	三・二一三 <sup>町</sup>

四、地況、林況並ニ水底ノ狀況

寄島ノ東北端ニアリ上部ハ二〇度、中腹以下ハ三〇度乃至四〇度ノ傾斜ヲナシ、基岩ハ花崗岩デアル。適潤ニシテ淺。林況ハ主トシテ五〇年生ノ黒松多ク往々六〇―七〇年ノモノヲ混スルモ、疎密度ハ稍密。林下ニ雜草、小笹等ヲ生ズル。水底ノ狀況ハ海岸ヲ距ル三間乃至五間ノ間ハ淺ク岩盤デアルガ、ソレヨリ沖ハ粘土デ殆ンド藻類ヲ生ジナイ。

五、森林施業狀況

本林ハ保安林編入前ヨリ魚附ノ爲林木ヲ保護セルモノデ編入後ハ東北端ノ一局部七畝十五歩ノ區域ノミ弱度ノ擇伐ヲ施シタルノミデ他ハ何等ノ施業モ行ハナイ。

六、魚附林ノ荒廢ニヨリ漁獲ニ及ボシタル影響並ニ森林回復ニヨリ漁獲ヲ増加シタル事實

本林ハ往時保安林編入以前伐採セル當時ニアリテハ、其ノ附近海中魚附狀態甚ダ不良トナリ漁獲ノ減少ヲ來タシタノデアツタガ、其ノ後森林ノ回復ニ伴ヒ漸ク漁獲ヲ増加シタノデアル。而シ本島内ノ森林ハ東北端ニ存スルハ之ノ魚附林ノミデ、本島ニ二四所ノ壺網アルモ漁獲高概シテ東方ニ多キハ、魚附保安林ノ回復セル結果ト云ヘヤウ。

山口縣

其ノ一

一、所在地

萩市大字椿東字奈古屋一、一八九番ノ三外六筆

二、沿革

本箇所ハ明治四四年六月魚附保安林ニ編入サレタモノデアル。

三、所有者及面積

所有者	私人
面積	一三・七九一三 <sup>町</sup>

四、地況、林況並ニ水底ノ狀況

地況 本林ハ萩市ノ北方日本海ニ突出スル笠山半島ノ一部デ、東北方ニ向ツテ低下シ、傾斜一〇度乃至二五度、安山岩及多孔質ノ火山熔岩堆積部ヨリ成リ、表土ハ輕鬆ニシテ概シテ淺イ。

林況 海ニ接スル帶狀部分ハ五―六年乃至一五年生ノ黒松人工造林デ、其ノ他ハ灌木狀ヲ呈スル雜木ノ叢生地及草原トナツテ居ル。

水底ノ狀況ハ砂利デ所々ニ岩礁ノ部分ガアル。

五、森林施業狀況



別項記載ノ如ク二五年前伐採セルコトアリ漁業ニ影響セルヲ以テ其後専ラ保護ニ努メテ居ル。

六、魚附林ノ荒廢ニヨリテ漁獲ニ及ボシタル影響竝ニ森林回復ニヨリ漁獲ヲ増加シタル事實

本林附近ハ越ヶ濱漁業組合所屬ノ逆網大敷漁場ニシテ現在年産額五萬圓ニ達スル盛況ニアルモ、今ヨリ二五年前右保安林ノ所有者森林ノ全部ヲ伐採セル爲、爾來一四—一五年間本漁場ハ全ク漁獲不能ニ陥ツタノデアル。茲ニ於テ漁業組合ハ之ヲ買收シ、組合ノ經費ヲ以テ漁場ノ直上二町三反歩ニ對シ、黒松ノ人工造林ヲ行ヒ、又本漁場ニ對スル魚道トナルベキ附近沿岸約一里ノ森林ヲ保安林トシテ十分之ヲ保護セン結果、現在右森林ノ恢復ト共ニまぐろ、ぶり、さば、さわら等ノ漁獲年々多ク、現在五萬圓ノ水揚ヲ見ルニ至ツタモノデアル。

之ノ實例ニ鑑ミ右漁業組合ハ現在關係沿岸漁場一ヶ所ニ對スル山林ヲ全部組合ニテ買收ノ方針ヲ樹テ、既ニ大半其ノ目的ヲ達シ年々若干宛ノ造林ヲ續行シテ居ル。

其ノ二

一、所在地

阿武郡田萬崎村大字江崎字かやの内手一、外四筆

二、沿革

本箇所ハ明治三六年六月魚附保安林ニ編入サレタモノデアル。

三、所有者及面積

所有者	私人
面積	一六・三〇〇九 <sup>町</sup>

四、地況、林況竝ニ水底ノ狀況

地況 日本海ニ面シ西北方ニ向ツテ低下スル傾斜三〇度乃至四〇度ノ地ニシテ、玄武岩ヲ基岩トシ地味概シテ肥沃デアル。

林況 全區域ノ二割ハ黒松八〇年生密生スルモ其他ハ何レモ海ニ近ク而モ伐採跡地デ僅カニ松ノ稚樹及雜木ノ萌芽セルモノヲ見ルノミデ、林相概シテ不良デアル。

水底ハ砂土デアル。

五、森林施業狀況

單ニ保護スルニ止マリ特ニ施業ハシナイ。

六、魚附林ノ荒廢ニヨリテ漁獲ニ及ボシタル影響竝ニ森林回復ニヨリ漁獲ヲ増加シタル事實

本林ハ日本海ニ面シ江崎灣外ニ位スル重要魚附林デ直下ノ海ハ鰯曳網漁場トシテ年額四—五萬圓ヲ擧ゲ得ル漁場デアツタガ。八年前右保安林ノ大部分盜伐セラレテ甚シク森林ノ鬱閉ヲ破リ、山容一變セル結果遂ニ鰯ノ回游全ク無キニ至リ、今日ニ於テ漁獲ノ採算立タズ中止ノ状態ニアル。

本事實ハ森林伐採ノ結果漁獲ニ及シタル最モ顯著ナル事實デアル。

一、所在地



越智郡渦浦村大字椋名馬島、乙六八六番外二

二、沿革

本箇所ハ明治四四年一月、明治四五年二月及同年七月ノ三回ニ亘ツテ魚附保安林ニ編入サレタモノデアアル。

三、所有者及面積

所有者 公共團體、神社及私人

公有 一五・二〇〇五<sup>町</sup>

神社有 七・三六一八

私有 一・三一一七

計 二三・八八〇九

四、地況、林況並ニ水底ノ狀況

地況 本林地ハ今治市ノ北方約一里一〇町ヲ距ル弧島デ、沿岸ノ過半ハ魚附保安林ニシテ一部平坦地アルモ、大部分ニ五度乃至三五度ノ急斜ヲナシ西及東ニ向ツテ居ル、海拔高ハ最高四三〇尺、砂地ニシテ表土淺ク、乾燥地デアアル。

林況 二〇年乃至四〇年生ノ松及雜木ノ混淆林デアアル、而シテ元火災跡地モアリテ林相疎開シ、生長ハ不良デアアル。

水底ノ狀況 水底ハ岩、距岸六五尺ニテ水深四〇乃至一五〇尺デアアル。

五、森林施業狀況

必要ニ應ジ擇伐ヲ行フ程度デ、一部火災跡地タル一町五反歩ハ天然更新ニヨツテ居ル。

六、魚附林ノ荒廢ニ依リ漁獲ニ及ボシタル影響並ニ森林回復ニヨリ漁獲ヲ増加シタル事實

本林ハ元樹齡五〇年乃至一五〇年ノ針潤混淆林、最モ鬱蒼タル美林デ、其當時ニアリテハ多數ノ魚族沿岸ニ來襲シ特ニ魚族ノ産卵繁殖ノ際ハ、沿岸近ク鯛其他ノ來集スルノガ常デアツタ、從ツテ漁獲高多ク、且ツ今治市場ト近距離ニアルヲ以テ直ニ有利ニ販賣セラレ漁民ハ概シテ豊ニ生活スル事ガ出來タノデアアル。然ルニ其後主要林木ハ殆ンド伐採セラレ、一部ハ火災ノ爲焼失セルモ、其ノ跡地ハ天然ニ委セテ合理的植樹保護等行ハズ、山林ハ漸ク荒廢セルガ爲、魚族ノ沿岸ニ來襲スルモノ激減シ、俄ニ沿岸漁業ノ不振ヲ來シ全島民ノ生活ヲ脅威スルニ至ツタノデアアル。

其後村當局竝ニ漁民ハ、漁業ノ振興ヲ圖ルハ荒廢セル山林ノ復舊經營ニアルヲ思ヘ、植樹ヲ奨勵シ山林ノ保護撫育ニ努メタル結果、漸次林相恢復ノ域ニ進ミ、最近ニ於テハ鱸、鯖、鰻、鯛等ノ魚族ハ漸ク沿岸ニ襲來スルニ至ツタ。而シ未ダ昔日ノ面影ハナイ。

福岡縣

一、所在地

宗像郡岬村大字地島字須ヶ崎一四番ノ一外七筆

二、沿革

本箇所ハ昭和八年六月魚附保安林ニ編入サレタモノデアアル。

三、所有者及面積

所有者 公共團體

面積 一六・九〇〇〇<sup>町</sup>



四、地況、林況並ニ水底ノ狀況

東ニ面シ四五度ノ急傾斜ヲナス、針潤混淆林デ黒松ハ三〇年、雜木ハ四〇年、疎密中。  
水底ノ狀況ハ岸ヲ距ル四百間程度ニ於テ瀨續キデ沖合ハ砂、水深二乃至一〇間デアル。

五、森林施業狀況

殆ンド伐採ヲ行ハズ、専ラ保護ニ努メテ居ル。

六、魚附林ノ荒廢ニヨリ漁獲ニ及ボシタル影響並ニ森林回復ニヨリ漁獲ヲ増加シタル事實

昭和一〇年春季、浦泊及豊岡ノ兩部落間ヲ連絡スル村道工事ノ爲、須ヶ崎ニ隣接スル唐船及松尾ノ樹林ヲ伐採セル影響ニヨリ夏季及秋季ニ於ケル地先大謀網ノ漁獲ヲ著シク減少セシメタ。

佐賀縣

一、所在地

東松浦郡呼子町大字加部島字念畑三ノ六七三イ外三

二、沿革

本箇所ハ明治三五年四月魚附保安林ニ編入サレタモノデアル。

三、所有者及面積

所有者	私人
面積	〇・三〇〇一 <sup>町</sup>

四、地況、林況並ニ水底ノ狀況

地況 呼子灣ノ前哨線ニ位シ、加部島ノ東部ニアル海拔一〇〇尺帶狀ヲナセル沿岸林デ、基岩ハ火山岩、砂質壤土ニシ結合  
力弱イ、而シテ三〇度内外ヲ以テ東南ニ向ツテ傾斜シテ居ル。

林況 上層ニハ老齡ノ黒松點生シ、下木トシテはまびは、つばき、たぶ、とべら、はましば等七尺以下ノモノ密生シ尙疎開  
セル所ニ黒松ノ幼木散生スル針潤混淆林デアル。

水底ノ狀況 岩床ヲナシ水深三―五間海草多イ。

五、森林施業狀況

森林法ノ規定ニヨリ伐採ヲ制限シ又保護法ヲ指定ス。

六、魚附林ノ荒廢ニ依リ漁獲ニ及ボシタル影響並ニ森林回復ニヨリ漁獲ヲ増加シタル事實

從來當沿岸林ハ本島部落民ノ薪炭採取ノタメ甚シク破壊セラル、保安林編入當時ハ僅カニ老松點在スルニ止マリ漁獲高漸ク  
五〇〇圓足ラズノ微々タルモノデアツタ。而シ其後漸次林相回復ニ努メヨク保護セラルルニ至リ下木密生シテ鬱閉密トナリ、  
海面ニ投ズル蔭影ヲ慕ヒテ集ル魚群漸ク多ク、漁業組合ニ於テハ鹽水養殖場ヲ設置シ、現在たひ、しび等年平均六、〇〇〇圓  
以上ノ收入アル如ク、漁獲年ト共ニ多カラントシテ居ル。



一、所在地

南海部郡東上浦村大字最勝海浦字樽ノ口三五四九番ノ一外七筆

二、沿革

森林法百八條該當ノ保安林デアツタガ、大正一五年三月セメント材料石灰岩採掘ノ爲解除セラレ、現在日本セメント會社佐伯工場ニヨリ採掘中ノモノデアル。

三、所有者及面積

所有者	私人
面積	一・七五〇八 <sup>町</sup>

四、地況、林況並ニ水底ノ狀況

本箇所ハ佐伯灣ヲ抱キ浦戸崎ニ連亘スル半島南面ノ一部デ佐伯灣ニ臨ミ、石灰岩ノ厚層ヨリナリ表土淺、傾斜三〇度内外。うばめがしヲ主トスル雜木林ナリシモ成長不良、現在石灰岩採掘ノ爲殆ンド無立木トナツテ居ル。水底ノ狀況ハ沿岸ヨリ急ニ深ク、岩礁起伏スル。

五、森林施業狀況

現在殆ンド無立木地ナレバ何等施業セズ。

六、魚附林ノ荒廢ニヨリ漁獲ニ及ボシタル影響並ニ森林回復ニヨリ漁獲ヲ増加シタル事實

本箇所ハ急傾斜ヲナシテ直ニ海ニ突入セル關係上、石灰岩採掘事業開始以來岩屑、殘滓等海中ニ押出シ、海底ノ魚巢攪亂又ハ海水ヲ汚濁ナラシメツツアルニヨリ、海藻類ハ漸次絶滅シ、從來漁獲多カリシモノモ今ヤ全ク其影ヲ没スルニ至ツタ。

昭和十二年七月二十六日印刷  
昭和十二年七月二十八日發行

農林省山林局  
農林省水産局

東京市京橋區入舟町二丁目九番地  
印刷人 小 藥 政 吉  
東京市京橋區入舟町二丁目九番地  
印刷所 小 藥 印 刷 所  
電話京橋五六七六番







733  
116



